

國學

制		誌
數冊	分記	總冊
一	三	一
學校	縣中	滋賀

百科
全書

英國制度國資

橫 顯 文 彥 譯
明治十一年十月文部省印行

全

月請	番種	種	函遊號
日入	號別	別	
月	號	五五	一
日	號		號

11.27

文部省印行

英國制度國貨目錄

政體

律法ノ施行

神教及ヒ教會

教育

歳入

陸軍及ヒ海軍

農業製造貿易

衆共土木工作水道鐵路修船處等

屬地

入口及ヒ國民統計表



目錄

英國制度國資

橫瀨文彦 譯

大英ノ版圖トハ大不列顛ト愛耳蘭トノ合同國并ニ其近海ノ小島嶼及
ト世界ノ諸方ニ散布セル數處ノ新境蕃屬ヲ總稱スルナリ大英ノ政治
上ニ於テ最モ著明ナル一事ハ諸民盡シ社會ノ自由并ニ法教ノ自由ヲ
得ルノ大ナルニアリ奴隸ノ使役ハ大英所轄ノ地内ニ一モ存スル所ナ
ク身體自由ノ權利ニ至テハ門閥ノ尊卑位階ノ高下本業ノ差別邦語ノ
異同種族ノ種類法教宗派ヲ問ハス諸民一同之ヲ保全スルニ於テ毫モ
妨碍ヲ受タルコトナシ

不列顛ハ其人口及ヒ其他ノ條目ニ於テ諸國ニ超越スルモノアルハ固
リ論ヲ待タザンニ中ニ就テ其固有ノ富庶ト政治ノ美トニ至テハ其盛

大ナル實ニ萬國最上ノ地位ヲ占領シタリ此比類ナキ威力ノ由テ生スル所以ハ他ナシ蓋シ一ハ事物ノ秀美ナルニ依リ一ハ人民心性ノ其美ナルニ由リ彼是相調和シテ此ニ至リシナラン

事物上原因ノ第一重要ナル者ハ海島ノ地位ニ在ルヲ疑テ容レヌ元來海峽ノ地位タルヤ本洲ノ諸國ニ在リテ開化進歩ノ大阻碍タル外寇ノ被暴ヲ免カレ且ツ開化セル諸國ノ海邊ト通商ノ便ヲ得ルモノナリ「事物上原因ノ第二ハ國內太平土地肥饒氣候温和ニシテ自ラ衆多ノ人口ニ富ナルニ在リ夫レ此助アルニ依リテ此國ノ製造ノ事業ハ世界未曾有ノ盛大ヲ爲スニ至レリ」心性上ノ原因ハ亦同ク強大ナル功績ヲ著ハス不列顛人民ノ祖ハ大アリヤ波斯國東部ノ舊名即チ「インド・ヨーロッパ」種族中ノ「ナートン」ノ一支ヨリ出テタリ此種族ハ諸國ノ中ニ在リテ其才

智徳行ノ超越セザリテ証セリ「此種族ノ他方ニ先チテ早ク陪審聽訟及ヒ人民ノ代議士ヲ以テ公務ヲ整理スルコトヲ著目セシハ其天性善美ノ制度ヲ興スニ適應セルヲ見ルヘシ此種族ノ多ク近世ノ重要ナル新機械ヲ創造セシハ其天性ノ技藝ニ巧妙ナルヲ見ルヘシ他國ノ封建諸侯ノ唯爭闘ヨリテ送レル時ニ當リテ此種族ハ既ニ海上ノ計畫ニ勇敢ナルヲ及ヒ通商ノ業ニ熱氣アルコトヲ証セリ」此種族ハ四百年代ニ於テ英倫ニ卜居シ數百年前ニ於テ蘇格蘭ニ卜居セシ以來制度ノ事并ニ諸技藝ニ上進シテ止マル所ヲ知ラズ「史家ハ唯著明ナル國ノ變改ヲ致セル偶然ナル事述チ人ニ指シ示ス而已王ウヰンノ備國兇惡ナルハ即チ大券「マクナナル」ノ近因トナリ又王ヘンリー第八世ノ暴怒ハ即チ法教變革ノ近因トナルカ如キ偶然ノ事ヨリ國ノ變改ヲ生セシトハ雖モ此國ノ事述未ク之ヲ以テ盡セリトス可キニアラス」亦必ス人民ノ間ニ一物アリテ

人民ヲ身體ノ自由并ニ法教ノ自由ニ向ヒテ驅迫セテ其勢當シ可ラス
 而シテ其力ヲシテ自主自由ノ途ニ當レル阻碍ヲ悉ク擊碎スルニ足ラ
 セメシナリ」自主自由ノ制度ヲ立ルハ元ト人民ノ天性ニ存セリ此天性
 アリテ而シテ始メテ此制度ハ立チシナリ」大英ノ盛六ニ至リテ原由ヲ
 簡易至近ニ探ラシムルハ此國ノ人民耐忍ニシテ業ヲ勤ムル天性アリテ
 斯ル多岐ノ事情ニ因テ之ヲ補助セ并ニ常ニ自主自由ノ制度ヲ以テ之
 ヲ保護セラル、トニ注意スヘシ（大不列嶺及ヒ其屬地ノ地形產物及ヒ
 分界ノ詳細ハ地誌篇ニ就テ考フヘシ）

政體

英國ノ政治ハ整然綱紀アリテ私恣專橫ノモノコ弗ス乃チ正キ體裁ナ
 リテ諸民ノ權利ハ承認保護セラル、ナリ制度ハ君主政治ニシテ君主
 ハ國ノ律法ニ違テ頒布セト政治ノ定例ニ依リテ自ラ處ス且「プロテス

クント」教ヲハ寺院ノ權利特准ヲ合セテ缺損スルコトヲ保守スルコトヲ
 顯然立約シテ其位官ヲ受クルナリ君主ハ政府ノ行政官ノ首長爵位ノ
 出ツル所ノ本源及ヒ國家ノ利害ヲ看守スル保護人ナリ君主ハ決シテ
 曲事ヲ爲スコトヲ得ス若シ法例ニ合ハサル行爲アレハ其事ニ參與シテ
 ル公卿獨其罰ニ當ルヘシ政府ノ立法部ハ二體ノ商議員ニ成ル即チ公
 侯院ト百姓院トナリ此二體ハ唯英國本邦ニ屬セル人ニ成リテ蕃屬ハ
 總體ノ事務ニ與ラス

公侯院ノ議員ハ別ニ一班ヲ成シ之ヲ總稱セテ貴人ト云フ若若干專受
 ノ特利爵位ヲ享ク公侯院ノ議員ハ或ハ法教貴人或ハ世俗貴人ニシテ
 法教貴人ハ大座首アルナヒ及ヒ座首ビシヨフナリ此貴人ノ中ニ就テ英
 倫ノ法教貴人ハ法教ノ官職ノ緣由ナリ以テ終身公侯院ニ其座位ヲ占ム
 然レモ愛耳蘭ノ法教貴人ハ唯議事院集會ノ期毎ニ其集會ノ間輪流ノ

制ニ從ヒテ命セラレタル代員ノ法教貴人之ニ列スルニ過キズ世俗貴人ハ或ハ世襲ノ權利ニ因リ或ハ貴人ノ位階ニ準ケラレタル故ヲ以テ公侯院ニ其座位ヲ占ムルナリ王ハ之ヲ子孫ニ傳フル權利ナク唯其一身ニ止ル所ノ貴人ヲ創立スルヲ得ヘシ公侯院ハ王ノ此ノ如キ貴人ヲ其院ニ徵ス權ヲ允許セス而シテ斯ル貴人ノ其院ニ座位ヲ占ムルヲ排斥セリ一千八百五十六年公侯院ノ議員ノ數總計四百三十六人ナリ其目左ノ如シ

王族ノプリンセス公子

二人

英倫ノ大座者

二人

ヤユーグ公爵

十九人

マルクイス爵侯

十九人

イール伯爵

百七人

ピスカサント爵子

二十人

英倫ノ座首

二十四人

愛耳蘭ノ教宗

四人

パロン男爵

百九十八人

蘇格蘭ノ代員貴人

十六人

愛耳蘭ノ代員貴人

二十五人

公侯院ノ人員ハ平民ヨリ貴人ノ爵ニ昇ルコトアルニ因リテ常ニ増加ニ趣クヘシ然レド國王ノ貴人ヲ創立スル特權ハ濫用セラル、コトナシ且テ世襲貴人ノ中ニ幼稚ノ者常ニ多クレハ人員ハ變動シテ定マラス例ヘハ上ニ載セタル公侯院ノ議員四百三十六人ノ外ニ未タ成年ニ至ラザルカ爲ニ出會セサル貴人十四人アリ

百姓院ノ議員ハ當今一千八百五十七年十月ニテハ總計六百五十四人ナリ中ニ就

テ二百五十三人ハ州「カウン」ヨリ選ハレ六人ハ大學校ヨリ選ハレ三百九十五人ハ「シテ」「バルロ」及ヒ「タウン」智市府ノヨリ選ハル

英倫ハ四百六十七人ヲ出タス

威力斯ハ二十九人ヲ出タス

愛耳蘭ハ百五人ヲ出タス

蘇格蘭ハ五十三人ヲ出タス

此議員ノ選舉ニ與カル權利ヲ有スル人ノ數ハ大約百二十三万人アリ
中ニ就テ大約七十二万人ハ州ノ議員ヲ選舉シ七千人ハ大學校ノ代員
ヲ選舉シ五十一万人ハ「シテ」「バルロ」及ヒ「タウン」ノ議員ヲ選舉ス選舉
人ハ總依一千八百三十二年ニ立ラレタル「レホルム、アクト」ト云ヘル令ニ
因テ一定セルカ如ク英倫及ヒ蘇格蘭ノ州ニテハ一年ニ五十「ゴンド」ノ
地租ヲ収ムル農業ノ田客又愛耳蘭ノ州ニテハ一年ニ十二「ゴンド」ノ價

直ノ家産ヲ有スル田客ナリ而シテ英倫及ヒ蘇格蘭ノ市府ニテハ一年
ニ十「ゴンド」ノ價直ノ家ニ住メル者愛耳蘭ノ郡城ニテハ一年ニ八「ゴ
ド」ノ價直ノ家ニ住メル者ナリ乃チ中等ノ民族ヲ謂フ方役ノ民族ハ概
シテ斯ル價直ノ家ニ住マサレハ百姓院ノ議院ヲ選舉スル事ニハ直チ
ニ及ホスノ威力ヲ有セス」選舉人トナルニテ人品ハ之ヲ簡言スルニ若
干ノ價直ノ家屋又ハ若干ノ地租ヲ収ムル田園ノ原主或ハ斯ル田宅ノ
住人ナリ又英倫及ヒ愛耳蘭ノ市府ニテハ永住セル自主人ナリ」一年四
十「シリング」ノ價直ノ所有地ハ愛耳蘭ニ於テモ亦蘇格蘭ニ於テモ選
舉人タル資トナラザレバ英倫ニ於テハ定制アリテ選舉人タル資トナ
ルナリ」レホルム、アクト」ノ法立タル時ニ當リ廢棄セラルタル人品アレ
ハ當時其人品ノ定額ニ大ニ得附忍容アリテ尙モ選舉權ヲ有スル者ア
リ議員ヲ出ス大學校ハオクニホルドノ大學校及ヒカムブリヤサノ大

學校トゾブリシノ「トリニチ」大學寮トナリ大學校ニ於テ其選舉人
 ル八品ハ大學校ノ社員ニシテ一定ノ條規アリテ之ニ從フモノナリ百
 姓院ハ法例ニ依リテ一連七年ニ過ルルヲ得ス然レモ實際ニ至リテ
 ハ七年ニ達ナルヲ甚々罕ナリ王ノ死又ハ公卿ノ變易等政治ノ原由ニ
 因リテ王家ノ權ヲ以テ散會スルヲアル故ニ之ヲ平均スルニ或ハ三年
 或ハ四年毎ニシテ更替スルニ至レリ一千八百二年ヨリ當今一千八百
 十造ニ立ル所ノ會ヲ計算スルニ百姓院十七會立テリ然レハ其數ヲ平
 均スルニ每會各三年ナリ中ニ就キ最長ノ會ニ此ニ舉クテ第四ノ百姓
 院ハ一千八百七年ヨリ一千八百十二年ニ及ヒ第五會ハ一千八百十二
 年ヨリ一千八百十八年ニ及ヒ第七會ハ一千八百二十年ヨリ一千八百
 二十六年ニ及ヒ第十四會ハ一千八百四十一年ヨリ一千八百四十七年
 ニ及ヒ第十五會ハ一千八百四十七年ヨリ一千八百五十二年ニ及ヒ第

British
 parliament

十六會ハ一千八百五十二年ヨリ一千八百五十七年ニ及ヘリ
 公侯院ト百姓院ト相合シテ議事院ニ成ユ一千七百七年ニ英倫及ヒ蘇
 格蘭ノ兩議事院合併シ是ニ於テ之ヲ英國議事院ト稱セリ一千八百
 年ニ愛耳蘭ノ議事院英國議事院ニ合併シ一千八百一年ニ至リテ三邦始
 メテ一所ノ議事院ニ代爾ヲ出セリ爾後之ヲ稱シテ大英國議事院ト云ヒ
 而シテ常ニウエストミンスター龍勳府ノ西南ノ部ニ於テ集會セリ
 公侯院并ニ百姓院ト君主ト相合シテ政府ノ三局ヲナス是乃チ立法部
 ナリ君主ハ議事院ノ事務處分ニ於テハ或ハ會ヲ開キ或ハ會ヲ延ダル
 ノ外ハ自ラ之ニ與カルヲナシ然レモ議事院ニ於テ國王ノ權利ハ内閣
 諸官即チ公卿ニ委託セラル而シテ其權利ヲ保護シ并ニ之ヲ解キ明ス
 ハ皆公卿ニ依ルナリ上院ハ君主ト與ニ法律ヲ立テ租稅ヲ徵メ財ヲ借
 リ或ハ歳入ノ管理或ハ政府ノ大吏ノ處分ヲ訊問シ且ツ已ニナリ得ヤ

レハ大吏ト雖モ糾彈ニ付スル權ヲ有スレ兩院ノ議員ハ大制度即チ諸局ノ得失ヲ尋問ス即チ教育ノ方法救貧ノ方法海岸ニ燈臺ヲ建築スル方法及ヒ港口建立ノ方法ノ如キ是ナリ概シテ之ヲ官ヘハ實ニ政府ノ行政部ニ委任セラル、總事務ヲ尋問スルナリレ兩院ノ議員ハ事ノ將ニ施行セントスルモノヲ指令スルヲ能ハス但施行ノ後ニ至リ常ニ之ヲ查察シテ若シ差錯或ハ失誤ノ處置アルハ其意見ヲ陳述スルヲ得ヘシ此等ノ趣旨ノ討論ハ往々熱心憤烈ヲ極ムルモノニシテ國家ノ大重要ノ事實ヲ證明スルニ至ラザレバ兩院ノ決議ハ王ノ准許ヲ經テハ律法タルヲ能ハス國用ノ爲ニ銀ヲ聚ムル事ニ關涉スル論議ハ百姓院ニ非シレハ起スヲ得ス公侯院ハ唯法式ノ爲ニ其允許ヲ爲スニ過キテ而已ニシテ一事モ改ムルヲ得ス是ニ由チ百姓院ノ有スル威力ハ大ニ公侯院ニ勝レリ百姓院ハ政府ノ方計其意ニ滿タサルハ財ヲ給

ヒス是ニ由チ全權ヲシテ停滯スルニ至ラザルヲハ唯其權力ノ中ニ在ルナリ

兩院ニ各總官アリテ此總官獨其院ニ代リテ女王ニ直奏スル特權ヲ有スル故ニ議事院ト女王トノ間ノ應接ハ皆此官ニ依ル百姓院ニ於テハ此官ヲ名クテスビロカス即チト云ヒ公侯院ニ於テハ總官ハロートルド、

チヤンセロルナリ此官ハ別ニ其掌ル所ノ本官アリテ斯ク名ケラル、ナリ「百姓院ノ議長ハ每會發開ノ時ニ當リテ其院ニシテ選舉セ國王ハ唯之ヲ允許スル名有ル而已然レトチヤンセロルハ其本官ノ權ヲ以テ公侯院ヲ總管シ其院ノ命スル所又ハ允許スル所ニ非ス「議事院ニ於テ事務ヲ裁判スルカ爲ニ定メタル法式ハ多般ナレバ中ニ就テ此ニ載スルニ足ル要件ハ僅々數條ニ過キス」立テ、法例ト爲サシカ爲ニ兩院ノ中ニ出ス所ノ建議ハ建白人之ヲ決議ノ休職ニ作ラザルヘカラス然レバ

討論ニ付セラレ、問ハ唯之ヲ名ケテ議案ト云フ此議案ヲ問クニハ先
ク准許ヲ得サルヘカラス准許ヲ經テ然ル後ニ其院ニ於テ三次之ヲ請
ニ且ツ之ヲ推考セサルヘカラス其外ニ一次議員中ノ委員ノ手ニ在リ
テ更ニ精密ニ究察セラル而シテ若シ議案國家ノ事ニ關スルハ全院
盡ク委員トナリテ之ニ參與シ精細ニ究察ス其時ニハ議員各其機會ニ
從ヒテ幾回モ言ヲ發スルヲ得ヘシ然ルニ常式ノ會トナラザル時ヲ
云ニハ言ヲ發スルヲ可否ノ一回ニ過クルヲ得ス但其初ニ發スル議
論ノ他人ニ誤解セラレシ所ヲ辨明スルハ此例ニ非ス發人ハ全院ノ委
員トナル時ニ非サレハ代理人ヲ以テ言ヲ發スルヲ得ヘシ代理人ハ
百姓院ニハ會ヲ許サレズ若シ議案三回ノ通覽ヲ歷テ却ケラレズ即チ
委員ノ應允ヲ得ルルハ其議案ヲ云テ定立シタルモノト爲ス是ニ於テ
其議案ハ又他ノ院ニ於テ同シ手順ヲ經サルヘカラス其院ニ於テ或ハ

採用セラレ成ハ排斥セラル、時アリ然レド此ニテ其議案ニ變改ヲ加
フルコトアレハ其變改ヲ最初ニ出テタル院ニ稟告セサルヘカラス兩院
若シ右ノ變改ニ同意セサレハ議案乃チ廢紙ト爲ル然レド大概雙方ノ
意ニ合フ所ノ折衷ヲ工夫セラレ、モノナリ然レド尙之ヲ以テ盡セリ
トセス是ニ於テ更ニ又君主ノ決ヲ取ラサルヲ得ス君主ノ決ハ近世
絶ヘテ排斥ヲ被ルコトナシ之ヲ經テ後ニ此請案始メテ議事院ノ決議即
チ法例トナル兩院ノ定立シタル議案ヲ國王ノ排斥スルカ如キ機會ハ
此國ノ制度ノ運行スル途ヨリ生ゼサルナリ立法ノ事ニ就テ議案ノ此
手順ニ違スル前ハ王ノ意ヲ以テ或ハ之ヲ動シ或ハ之ヲ廢スルヲ得
ヘシ重要ノ條件ニ至テハ公卿ノ見ノ議事院ノ見ト合一スルコトハ其職
掌ニ於テ缺ク可カラサル事ナリ若シ不合ノ生ゼタル時ハ或ハ新ニ議
事院ヲ撤シ或ハ新ニ公卿ヲ命シ或ハ新議事院ヲ撤シ并ニ新公卿ヲ命

シテ其合一ヲ遂シルナリ然レモ君主ニ公卿ナケレハ補助トナルモノ
 ナシ而シテ公卿ハ又其在職中ニ國王ノ議事院ニテ定立セラルル議案ヲ
 允諾スル保証ナケレハ其職ニ就キ又ハ其職ヲ奉セス國王ノ意ト(王ノ
 意ハ常ニ多少國內黨派ノ一ニ偏倚スルモノナリ)人民ノ意ノ議事院ヲ
 經テ或ハ隱然トシテ露ハレ或ハ顯然トシテ言ニ發シタルモノト相反
 セルニ因テ其間ニ爭論起リテ一時ハ歡マカルコトアルヘシ然レモ此爭
 論ハ其實ニ至リテハ却テ自テ平均ヲナスノ手順ニシテ之ヲ爲スニ爭
 論ノ條件ヲ載セタル議案兩院ヲ歷テ王ノ允諾ヲ請ヘル前ニ豫メ黨派
 ノ強弱ハ明証セラレ利害ハ大略計畫セラレ而シテ若シ黨派ノ一方全
 ク服セザレハ雙方相讓リテ事和解スルニ至ラン

兩院ノ議員ハ規許ノ身体ノ特權ヲ有ス此特權ハ蓋シ議員ヲシテ至當
 ニ各個ノ公務ニ從事ヒシムルカ爲メニ必要ナルモノナリ議員ハ議事

院ニ在リテハ言論ノ約束ヲ受ケサル自由ヲ享ク而シテ辨論ノ中ニ發
 シタル言ヲ院外ニ於テ難問セラル、ト無シ議事院ニ從事スル間ハ自
 已并ニ其臣僕ニ至ルマテ犯罪ノ外ハ拘留スルコトヲ免サル

行政官ハ上ニ記セル如ク君主ノ手ニ安定セラル君主ノ官位ハ現今位
 ニ在ルコトプランスウツタ^ト家ノ世襲ニシテ男若シクハ女相繼承ス故ニ
 現今ノ女王ハ王ト同等ノ特權ヲ享ク君主ハ法廳并ニ百官ノ手ヲ歴テ
 國ノ法例ヲ施行スル外ハ國家ノ用ニ供スル所ノ租稅ヲ聚ムル職掌并
 ニ外債ヲ防禦スル職掌ヲ委託セラルニ女王ハ又他國ノ主長ト交通ヲ行
 ヒ條約會盟ヲ結ビ或ハ取テ令ニ或ハ勅ヲ請フニ女王ハ外國ニ在ル英國
 人民ノ身体并ニ貿易ヲ保護スル職務ヲ有ス故ニ女王ハ是等ノ職務ニ
 任スル官吏即チ諸法廳ノ審官、海陸軍ノ士官、公使并ニ貿易保護ノ爲ニ
 外國ノ港口ニ置ク所ノ領事官、租稅ヲ聚ムル官吏等ヲ命スル特權ヲ有

一面ヲテ又親テ海陸ノ大軍ヲ號令ス此大軍ハ大英版圖ノ諸方ニ於テ
 女王并ニ其權相ノ意ニ現時必要ナリトスル處ニ置カレ、モノナリニ總
 テ此廣大ナル事務ヲ管理スル課程ハ一人ノ手ニ在リテハ錯雜紛亂ニ
 至ル患アレハ女王之ニ數人ニ委託ス此數人ヲ名ケテ公卿ト云ヒ或ハ
 內閣ノ列員ト云フ是等ノ人ハ制權密議官ニシテ英國ノ制度ニ依ルニ
 君主必ス之ト共ニ國事ヲ商議スヘキナリ然レモ內閣ハ制度ニ依リテ
 之ヲ論スレハ獨立セカキ一官トシテ存立スルニ非ス法例ヨリ之ヲ視
 シハ某ノ官吏互ニ相商議備戒スルカ爲ニモ私ノ會合ニ過キヤルナ
 リ公卿即チ內閣ハ女王曰ク總得シテ之ヲ命スルノ名アル而已ニシテ
 若シ女王議事院ノ意ニ合ハキヤリシ人ヲ舉タル時ハ其選舉行ハレキニ
 カ故ニ議事院ハ其時ニハ國事ノ用ニ供スル財ヲ給セザレトク得ヘシ
 公卿ノ官職ハ大ニ國ノ信任ヲ得テ議事院ノ過半ヲ指導スルニ足ル

人ノ中ニ就テ選ハル、ナリ總体ノ法則ニテハ公卿ハ總テ國ノ重職ニ
 任スレモ威望アル政術家ノ多年ノ功徳又ハ政務上ノ議論ニ因テ會テ
 行政ノ官職ニ就カサル者ノ內閣ニ地位ヲ占ムルコトアリ公卿ノ首長ハ
 則チ財務總裁「ホルスト、ポルト」ナリ其有名無實ノ職掌ハ官財ノ出納ナ
 レモ其實際ノ地位ハ則チ執政ノ長ナリ此職ハ公卿ノ中ニ在リテ第一ニ
 命セラル、所ノ者ニシテ大抵他ノ公卿チハ自己ノ見テ以テ其人ノ才
 能或ハ其人ノ國內又ハ議事院ニ在リテ有セル威望ヲ鑒定セテ之ヲ舉
 シルナリ後ニ至リテ其人ヲ變換スルコトアレハ概シテ此財務總裁ノ選
 スル所ナリ然ラサルモ其允許ニ出ツ次ハ則チ司法總裁「ロルド、ナヤ」
 リ此職ハ英國最上ノ法廳ヲ總督スル者ニシテ且ツ公衆院ノ議長ナリ
 總テ國ノ律法上ノ事ニ於テハ君主ノ重輔ニシテ多數ノ法官官及ヒ法
 官ヲ驅逐スル權ヲ有ス此職ニ次テ四個ノ總監官アリ亦各特別ノ責任

ナ有ニ第一ハ内務總裁「セクレタリー、ホイール、ゼ、其次ハ外務總裁「セクレ
 ナール、ゼ、ホレニ馬地總裁「セクレタリー、ホ、及ヒ軍務總裁「セクレタリー、
 シ、ホフヘール」及ヒ海軍總裁「セクレタリー、ホ、亦總裁官ナレモ其地位ノ輕
 ナリ愛耳蘭事務總裁「セクレタリー、ホ、亦總裁官ナレモ其地位ノ輕
 重ニ至リテハ全ク此四總裁官ニ下レリ此四總裁官ハ會計總裁「セクレ
 ナール、ゼ、エクス、海軍總裁「ホルス、ト、ロル、ド、オ、印度事務總裁「ケ
 ナエ、ク、ケル」及ヒ其外一二ノ總裁官ト相合セテ一局ヲ成ス所謂公卿御
 シトナリ」及ヒ其外一二ノ總裁官ト相合セテ一局ヲ成ス所謂公卿御
 内閣諸官ナリ又一一之ヲ略シテ内閣ト稱ス而シテ行政官ノ事ハ總テ
 内閣ノ商議ヲ以テ決定ス此局ノ外ニ女王ハ機密諸官ヲ有ス乃チ或ハ
 位階或ハ官職或ハ人品ノ拔群ナル人ニ任スルモノニシテ内閣諸官ト
 ハ其情形大ニ異ナリ此官ハ主家ノ權ヲ以テ之ヲ徵ス時ニ非サレハ政
 治ニ參與スルコトナシ其徵サル時ニ至リテハ内閣ノ公卿ト同シ地位
 ニ在リテ議論其責任トナル然レモ此機密諸官ハ國ノ一政局トシテハ

存立セザルナリ

英國政府ニ於テ財務局、會計局、通商局、造幣局、海軍局、軍務局等ノ内閣ノ
 各局ノ整然タル分勞ノ方法ハ最モ其超越セル所ナリ其故ハ總裁官又
 ハ他ノ重官各委託セラレタル一局ニ有スレハ差錯又ハ處分失誤ノ責
 ハ明白ニ定リテ而シテ之ヲ改正シ或ハ之ヲ譴責スルコトヲ得ヘシ「議事
 院ニハ自テ其責ニ答フル本務アリ其本務ヲ違タスシテ選舉人ノ意ニ
 滿タサルトハ次會ニ至リ其議員ヲ退タテ別人ノ途ヲ開クコトヲ得ルナ
 リ

斯ク譽職シタル英國制度ハ一種ノ制度ニシテ政學ニ於テ之ヲ概稱シ
 テ三種ノ政体ヲ調和セルモノト云フコトヲ得ヘシ即チ君主政治、議會政
 治、百姓政治ナリ此ノ如キ政治ハ蓋シ他國ニ於テハ全然相應セザルヘ
 シ然レモ英國ニ於テハ此政治善ク適應スルヲ以テ人民ノ意見品行ト

相合シ日ニ盛大ニ趣キ其和合シタルト永存シタルトノ故ニ以テ總テ
 法度ノ運行停滯ノ患ナシ之ヲ總言スルニ「レホルム、アクト」因テ民權大
 ニ張ルト雖モ人民ノ氣象ト制度ノ休戚トニ由テ諸侯政治ノ大綱尙盡
 シニシテ過重ナリ

律法ノ施行

英倫及ヒ愛耳蘭ニ於テ總テ聽キ畢キ即スルヤ英倫ニ起リテ遠ニ愛耳
 蘭ニ及ヒタル法例模式ニ依テ之ヲ管理スルナリ況言シテ英國法律ト
 稱スルモノニ二類アリ一ハ由テ成文律法即チ制定例ニシテ議事院ノ
 決議ニ因テ定立シタル者ナリ一ハ即チ慣習法ニシテ記述ス可カラサ
 ル古代ニ存立セル習俗ノ審官ノ確定ヲ經タルモノナリ慣習法ト又
 通法ト公議トノ二類ニ分ツ通法ハ制定例ニ依リテ改メタルモノ、外
 ハ英倫ノ古例ヲ嚴守スルコトヲ唱フル處ノ用事ト所ナリ公議ノ由テ立

テ所ノ大綱ハ習俗ノ際ニ當リテ國王憲法ノ最嚴チ寛假シテ之ヲ救フ
 コトヲ得ルノ義ニ基ツタルナリ公議ノ起リシ所以ハ素ト此ノ如キト雖
 モ今ニ至リテハ亦律法ノ一體トナリテ定則ニ從テ裁斷スル所ノ處ニ
 於テ用キラル

訴訟審斷ノ爲ニ立タル上廳ハ則チ「コールト、オフ、キングス」國王「ベンヤ」當

今ニ於テハ「クイーンズ」女王「コールト、オフ、コムモン、プリーツ」及ヒ

「コールト、オフ、ニキスナ、ニックル」ノ三廳ナリ「コールト、オフ、キングス、ベ
 ンヤ」ニ初メヨシ唯刑法廳ニシテ「コールト、オフ、ニキスナ、ニックル」ハ唯
 租税ニ關涉スル事ヲ裁斷スルカ爲ニ設ケタルトモ時チ賤ルニ從ヒ其
 手續ノ方便ヨリシテ訴訟廳トハナリタルナリ「コールト、オフ、チャムセ
 リ」ハ「コールド、チ」ニシテ「コロロ」ノ總督スル所ノ廳ニシテ乃チ公議ノ法則

ニ管理ス是等ノ諸廳ハウニストニコストル并ニダブリンニ在リ刑法

ノ上廳ハ公侯院ニシテ乃チ誣告及ヒ貴人チ某ノ罪科ノ爲ニ糾彈スル所ノ廳ナリ又「コールド、オフ、キングス、メンチ」モ亦刑法ノ上廳ナリ「セントラル、タリミニナホ、コールド」ハ大概主トシテ京城内及ヒ近郊ニ在リテ犯セル罪科チ糾彈スルカ爲ニ設ク又巡迴廳アリ此廳ハ英倫ニ於テ六區ノ州縣巡迴地チ或ハ一年ニ一回或ハ二回巡察チナスナリ此巡迴廳ハ治罪ノ權チ行ヒ并ニ訴訟ノ事實ノ落着キ審訊ス訴訟并ニ刑法ノ小事件ハ治安審官ト稱スル州縣ノ官吏之ニ審判ス此吏員ハ一年ニ四回各州ニ集マリテ會合ニ設ク然ルニ其事係ニ因テ治安審官ハ會合ニ非スト雖モ獨リ審官ノ事チ行フコアリ又警保官吏アリ近代ノ制度ナル州廳ニ英倫ニ於テハ總數五十「ボンド」ニ過キサル負債爭論ノ訴訟チ裁斷スル權アリ而シテ此廳ハ右ノ定界ニ限ラレ且公議ノ法則チ用キテ審判スル權ナシト雖モ其重要ナルコトハ訴訟審斷ノ數ト衆庶ノ意ニ滿

ツルトニ因テ日ニ増益セリ亦別ニ地方ノ訴訟廳アリ「マックラプトン」商人ノ負債チ盡ク償及ヒ「インソルベンスチ」商人ニアラスシテ其負債チ盡ク償フ能ハセルコトナリ「債チ償フ能ハセルコトナリ」チナ處スルカ爲ニ設クソル法廳ハ罷職ダブリン及ヒ英倫ノ諸州ニ在リ訴訟及ヒ刑法諸廳ノ外ニ教會法廳アリ此廳ニハ教會律ニ關スル事チ審判スル權アリテ近時ニ至ル迄ハ婚姻及ヒ遺言等ニ關涉セル訴訟審判ノ權アリシカ英倫ニ新國チ立テ其間ニ遺言及ヒ遺産繼承ニ關涉シ并ニ離婚及ヒ婚姻ニ關涉セル訴訟審判ノ權チ託セラレテ前時ノ教會法廳ハ是等ノ事ニ與カル權チ廢止セラレタリ亦海軍法廳アリ此廳ニ海上ノ事ニ關スル訴訟審判ノ權アリ而シテ外國人ノ間ニ生セル爭論ニ至リテハ歐羅巴チ通シテ承認セル民法ノ類編ニ照シテ之チ裁斷ス

ブリッヂ、ナス、サ、ン、チ、ル、ノ、島、嶼、ク、ニ、ル、ン、セ、イ、ウ、ニ、ル、セ、イ、ニ、ル、ブル、チ、

及ヒ其他ノ小島嶼ハ政治上ニ於テ英國ニ屬スルモノニシテ皆各種ノ特權及ヒ習用ノ法則ヲ固有ニ英倫ト愛其蘭トノ間ニ在ルモノナシ島モ大ニ理ニ違フヲ同ク若干ノ權チ有ス。

蘇格蘭ニ於テ其地ニ限レル律例ノ羅馬律法并ニ封建律法ニ原ツキタルモノハ「コールト、オワ、マゼ、ロソ」ト稱セルエザシボルテ度ニ定置シタル最上ノ訴訟廳并ニ「コールト、オワ、ジヤスタウ」ニリト稱セル刑庭アリテ之ヲ管治ス此刑庭ニ其地ニ限リ占ムル而已ナラズ權リ刑庭ニ巡行ス州長又刑庭ハ訴訟ノ事ニ違テ其行フ所ノ審判ノ權廣大ニシテ争訟ノ條件或ハ土地權ニ家屋或ハ他ノ世業ノ論ニ關シ或ハ婚姻ノ制度或ハ離縁ニ涉ルニ非ヤレハ其權ノ行ハルハ所大抵領界ナシ州長ハ亦最上廳ニ出ツベキ血キ大庭ニアラキル事件ニ於テハ刑庭審官ヨリ訴訟并ニ刑法ノ小事件ハ「郡閣」ニ於テハ亦治安裁判官又「ホロ

上」^山官吏之ヲ審判ス蘇格蘭ニハ彈正官罪科ヲ重クスル利益アリ被審者ハ唯彈正官ニ冤テ訴フル而已彈正ノ長官ハ大庭察ケリ下等ノ彈正官ハ諸小廳ニ附屬セルモノニシテ之ヲ小監察ト稱ス彈正官告ノ全費用ハ國ノ會計局ヨリ之ヲ支給ス

大英刑律ノ特リ誇揚スルニ足ルハ陪審者ナリ英倫及ヒ愛其蘭ニ於テ被審者又ハ其代人其事ヲ原告シテ刑律ノ處置ヲ請フコトハ大陪審者ト名クテト控告檢査ノ陪審者ヨリ准許ヲ得ルニ非ヤレハ能ハサルナリ別ニ陪審者アリ之ニ陪坐シテ被告ニ向ケテ出タセル證據ノ眞偽ヲ判定スルナリ此陪審者ハ英倫及ヒ愛其蘭ニ於テハ十二人ナリ而シテ其十二人ノ批判ハ必ス皆同意ニ出ツヘシ蘇格蘭ニ於テハ控告ノ陪審者十五人ナリ而シテ其蘇格蘭ノ衆言ヲ採リテ其數ノ多キニ決スルナリ陪審者ハ元來「チュートン」種族ニ起リ「ヤキソン」種ニ傳ヘテ英國ニ入り

シナリ而シテ此法ハ人民ヲモテ威權ノ瓊幕ヲ防禦セシムルニ最モ効
 驗アル眞法トスル所ナリ民事訴訟ノ情偽ニ係ハル者ハ英國ノ諸方ニ
 於テ同シク陪審者ヲ以テ裁斷ス其陪審者ノ數ハ十二人ナリ此訴訟ニ
 於テハ其十二人ノ批判ノ同僚ニ出ルコトハ愛耳蘭ニ在テモ又蘇格蘭ニ
 在テモ必要ナル事ナリ唯蘇格蘭ニ在テ其異ナル所ハ陪審者熟思シ六
 時ヲ過テ決セザレバ十二人ノ中九人ノ批判ヲ以テ決スルナリ
 君主ノ大陪官タル公侯院ハ不列嶺及ヒ愛耳蘭ノ諸訴訟ニテ服セザ
 ル上盛テ總シ所ノ廳ナリ實地ニ此上盛テ總シ事務ハ法律ヲ以テ登進
 シタル貴人之ヲ掌ル即チロキドナマンヒロルノ如キ是ナリ此貴人ハ
 必ス三人出席スヘキモノナレハ通常世帯貴人及ヒ法教貴人之ニ陪列
 ス公侯院ニ於テ裁斷ヲ遂タル前ニ時ニ或ハ其院ニイ英國判官ノ意見
 ヲ請フコトアリ機密議官モ亦審判ノ委員ヲ設クテ教會海軍及ヒ馬地ニ

關涉スル事件ノ上盛テ聽シ又其他ノ上盛廳ハニキスチニククルナ
 ムブルト云ヘル則ニコレテ此廳ニハ三所ノ上盛ナル通法廳ノ審官列坐
 ス英倫ノ法例并ニ審判ノ慣習ハ大半馬地ニ推シ及ホキル又英國本土
 ノ人民ニ普通ナル權利特准モ之ト與ニ總テ遠ク馬地ニ及ヘキ是ニ由
 テ大英版圖内ノ最モ隔絶シタル部落ノ居民ニ至ル迄起原位階種族ヲ
 論セス皆制度ニ因テ平等ニ世俗ニ處シ教門ヲ取捨スル自由并ニ生命
 及ヒ家産ノ保護ヲ受ク得ルコト本地ノ人民ノ如ク是乃チ無量ノ恩賞ナ
 リ何トナレハ何レノ國ニ於テモ人民ノ實享スル言行自由ノ權此國ニ
 勝レルモノナク敢縱ニ至ルナキナリ又印行自由ノ堅固牢固ナルモ亦
 此國ニ勝レルモノ有ラザレハナリ陪審聽訟ニ重キテ貴重スヘキ條件ハ
 大英國人民ノ或ハ法律ヲ改正シ或ハ冤枉ヲ伸フルカ爲ニ再議事院ニ
 告請スル權ヲ有スル是ナリ此權利ノ中ニ政治及ヒ立法ノ事ヲ討論ス

ルカ爲ニ平穩ニ公然集會スル權即チ國制ニ從テ會スル權ニ包括セシ
ルカ故ニ英國ノ政治上ニ存セシル自由ノ權ノ擴張ハ政權ニ可カシキハ
ニ至レリ(讀者實ニ普ク大不列顛及ヒ愛耳蘭ノ法例ヲ讀クニトモハ
法律沿革事体篇ニ就テ考フ可シ)

神教及ヒ教會

英國ノ奉スル所ノ法教ハ「プロテスタント」教ナレドモ衆人ノ風俗一合ニ
行狀ニ密アリキナル法教ハ總テ之ヲ奉セ并ニ其禮拜ノ各禮ノ式ヲ行ヒ
テ勸ナカル可シ「クリスチヤン」教ノ諸派ハ各自己ノ拜禮ヲ有セ各其節
スル入テ用キテ牧師トナシ皆平等ニ法律ノ保護ヲ受テ版圖内ニ紛種
ノ國教アリテ立法官ノ決議ヲ以テ之ヲ保全ス英倫及ヒ愛耳蘭ニ一保
ノ法教アリテ之ヲ名ケテ英倫及ヒ愛耳蘭ノ合併教會ト云フ即チ「プロ
テスタント」ニヒスコバシトニセテ一千八百年ニ二國ノ合併セリキ

前ハ分カセシメテナリ蘇格蘭ノ國教ハ「プロテスタント」ブレニヒナリヤ
ン」ナリ英國ノ制度ニ依テニ總テ蘇格蘭ヲ得ル者ハ直チニ其處ニ英倫
ノ法律ヲ定立セ又時トニテハ其國教ヲモ定立スト云フ別ニ之ヲ恒テ
ル條規ヲナシハ此國ニアラエ然レモ事實上蘇蘭ノ屬地ニ於テ此教門
ノ彼教門ニ勝レルコトハ法律ノ認メタル所ナリ然リト雖モ國王ハ蘇
并ニ香港ニ於テ庶民ヲ命スルコトヲ得ヘシ百シテ此庶民ノ給料ハ助ア
リテハ大領事官ノ奏請ニ直チ賜ハル國王ハ此庶民ニ審判ノ權ヲ與フ
ルコトヲ得ス唯議事院ノ決議ヲ仰ヒ而已印度及ヒ百印度諸島中ニ於テ
庶民ニ審判ノ權アルコトハ前之例ノ威權ニ依レルナリ加拿大及ヒ特大
利亞屬地ノ如キ大英屬ニ於テハ大ニ本道ニ擴張セタル代國制度ヲ設
シテ自ラ自治ヲ得リ國政トシテ認メラル、所ノ法教ハ法教ノ事ニ
錢貨ヲ適用スル多寡并ニ模範ハ其地立法官ノ處分ニ委ケテ新制度ノ

立タル前ニ存立シタル法則ニ據ル。時アリ小番屬ニ於テハ各領ノ教
門ニ保領セラルル乃チ「ローマン」カトリック」教ナルマルシ。屬ノ如キ是ナ
英倫國教。教會ノ事務ハ大座首及ヒ座首之ヲ管治ス。然レハ平常ノ細
務ノ外重要ノ事ハ議事院ノ決議ナクセテ一事モ決スルコト能ハサルナ
リ。是ニ由テ教會ハ國ノ立法官ノ管治スル所ト云フモ可テラフ。君主ハ
教會ノ首長ナリ。故ニ教會ハ政府ト觀テ相連結セリ。俗人ハ百姓院ニ在
ル代員ノ手ヲ經スルテ教會ノ言説事業ニ與カル權ナキ法律ニ依リテ
經キタル言説ハ「ツルチ」ナイフ、アルチクル」ノ中ニ載ス。而シテ崇拜ノ
式ハ「ブック、オフ、コムモン、プリーヤル」ナリ。洋教宗派之説ニ教會上ニ於
テ國々教區ニ分畫ス。其教區ニハ各座首或ハ大座首アリテ之ヲ監督ス。
教區ノ上ニニ二大部アリテ之ヲ統轄ス。此二大部ニハ各大座首アリテ之

ヲ監督ス。便チ一ハ「ロマンタル」ガリイノ大座首ナリ。之ヲ稱シテ總英倫及
「ロマンタル」教督ト云フ。一ハ「ロム」ノ座首ナリ。之ヲ稱シテ英倫ノ教督ト
云フ。其餘ノ教職ハ大會史院長及ヒプロモングリイナリ。更ニ下等ナキ
僧ハレシトトルヒツンカス及ヒキューレイトナリ。而シテ之ヲ約スレハ陸
三階ニ進キス。便チ座首アリイスト及ヒグ्रीコンナリ。總テ教徒ハ此中
ノ一ニ屬ス。座首ニ對シテ言フ時ハ必ス「マイ、ロード」ト稱ス。辯下殿下
如シ貴族ニ非ヤレハ稱ヒス。座首ハ法例ノ上ニ在リテ法教費人ナリ。然レヒツドル及
ヒ「マン」ノ座首ハ議事院ニ座ヲ占ムルコトナキ。座首ハ其官職ノ爲ニ議事
院ニ座ヲ占ムルコトハ法則ナシ。亦例外ノ事アリ。乃チ年少ノ座首ハ兩
大座首又ハ龍騎或ハダラムム或ハウインチニストルノ座首ニ非ヤレ
ハ議事院ニ坐スルコトヲ得ス。此條規ハ一千八百四十七年ニ「マン」ナニ
トキノ座首官ヲ立ゾル時ニ設ケラレタリ。

教會ニ給スル費用ノ爲ニ法則ヲ以テ缺ム可キ歳入ノ配額ハ皆平等ナ
ラス而シテ教區ノ割合ハ殊ニ不同ナリ然レモ一千八百三十六年ニ立
タル諸事院ノ決議ニ次ケル若干ノ變革ニ因テ是等ノ不同ハ前時ヨリ
ハ減シタリ英倫ノ教區ノ名并ニ其入金ノ多寡左ノ如シ

- カマラルボリー 一万五千「ポンド」
- バングル 四千「ポンド」
- パリス及ヒウキール 五千「ポンド」
- カルリヤスル 四千五百「ポンド」
- オニフトル 四千五百「ポンド」
- ナシチエストル 四千二百「ポンド」
- ダルハム 八千「ポンド」
- ニライ 五千五百「ポンド」

エキストル

- グロッセストル及ヒプリストル 二千七百「ポンド」
- ヘレホルト 五千「ポンド」
- リンチヒールド 四千二百「ポンド」
- リンコルン 五千「ポンド」
- ラングアッ 四千二百「ポンド」

龍動

- マンチエストル 一万「ポンド」
- ノルウイック 四千二百「ポンド」
- サクソホルド 四千五百「ポンド」
- ヘトホホエー 四千五百「ポンド」
- リボン 四千五百「ポンド」

- 二千七百「ポンド」
- 五千「ポンド」
- 四千二百「ポンド」
- 四千五百「ポンド」
- 四千二百「ポンド」
- 一万「ポンド」
- 四千二百「ポンド」
- 四千五百「ポンド」
- 四千五百「ポンド」
- 四千五百「ポンド」

ロケニストル	五千「ポンド」
セリスボリー	五千「ポンド」
セント、ニコラ	四千二百「ポンド」
セント、デビッド	四千五百「ポンド」
ウインナムニストル	一万五百「ポンド」
ウニルセストル	五千「ポンド」
約克	一万「ポンド」
ウドル及ヒモン	二千「ポンド」

入金總計十五万五千二百ポンド

此歳入ノ大半ハ土地ロリ入ル即チ租チ以テ人ニ與ヘタル土地ノ租銀并ニ其土地ヲ受クル時ニ納ムル所ノ金ヨリ入ルナリ而シテ座首ハ其座下ニ附屬セル土地等ノ歳入ヲ自ラ取ルニ非ズシテ法例ヲ以テ上ニ

置ケタル定數ヲハ教座ノ總歳入ヨリ各座首ハ配當セタルナリ大教院ノ教員ハ院長ヲノシ及ヒプロベニヤニシテ亦大ナル歳入ヲ有ス尙ヘハダルトムノ院長ハ一年ニ四千八百「ポンド」ヲ有シ其餘ノ教員ハ三万二千百六十「ポンド」ヲ有ス一千八百三十四年ニハ院長及ヒ他ノ教員ノ總歳入二十三万五千「ポンド」餘ニ及ヘリ更ニ下等ナル教徒即チ「カトリック」ニ屬スル者ノ歳入ハ當今錢ニ換リタル年貢并ニ婚姻洗禮及ヒ葬儀ニ與シテ總銀ヨリ入ルマニカハルコトヲ君曾テ數年前ニ寺區ニ屬スル教會利銀ノ事ヲ論シテ曰ク「蓋シ一万四百七十八所ノ采地ニ就テ二百九十七所ハ其歳入五十「ポンド」ニシテ一千六百二十九所ハ其歳入五十「ポンド」ト百「ポンド」トノ間ニあり而シテ千六百二所ハ百「ポンド」ト百五十「ポンド」トノ間ニあり然ラハ則チ一千九百二十六所ノ寺領ハ其歳入百「ポンド」ニシテ三千五百二十八ノ采地即チ國中ノ總采地三分ノ一ハ其歳

八百五十「ポンド」ナリ此采地多クハ之ニ屬セル家屋ヲ無ク亦之ヲ建ツル方計也有クセルナリ「キニレイト」ノ給料ハ之ニ使役スルレクトル又ハ「ピットカ」ヨリ給ス法例ニ依ルニ其給料ハ八十「ポンド」ニ下ル可ラス便ナク平均スレハ八十二「ポンド」ナリ教會歳入ノ總計概略左ノ如ク

大座首及ヒ座首

十五万「ポンド」

大教院及ヒ總社教院

二十五万「ポンド」

院長及ヒ其他ノ教職

六万「ポンド」

一万五百四十所ノ采地

三百十万「ポンド」

「キニレイト」オツ、レサイテントタル

八万七千「ポンド」

「キニレイト」オツ、ノンレサイテント、クレカセト

三十三万七千「ポンド」

總計三百九十八万四千「ポンド」

一千八百五十三年ニ教徒ニ采地ヲ與ツルヲ左ノ如シ國王ヨリ贈ラレタル采地一千百四十四所大座首及ヒ座首ヨリ贈ラレタル采地一千八百五十三所「コーン」教員及ヒ教社ヨリ贈ラレタル采地九百三十八所大座首等ヨリ贈ラレタル采地七百七十所本教會ノ教師ヨリ贈ラレタル采地九百三十一所平人ヨリ贈ラレタル采地六千九十二所 總計一万一千七百二十八所

一千八百五十一年ニ英倫及ヒ威方斯ニ在ル禮拜所ノ國教ニ屬スルモノ、總計一万四千七十七所坐所ノ數五百三十一万七千九百十五ナリ又外教ニ屬セル禮拜所ノ總計左ノ如ク「ウ」ウ「ス」レヤン、メソロスト、教十一万七所坐所二百十九万四千二百九十八「イン」ダベント「教」即チ「コン」ダレゲロ「コ」ナリスト「教」三千二百四十四所坐所百六万七千七百六十「バ」ア「チ」エト「教」二千七百八十九所坐所七十五万二千三百四十三

「カールビニスタツク、ソツジスト」教九百三十七所坐所二十五万六千七百七十八
 「スヨマツク、ブレニピリタリヤン」レホルムド、アイリス、ブレニヒ六百六十一所坐所八万六千八百十二
 「アイツレータット、ブヤツナニ、プロタスタント、コングレグーション」教七百六十四所坐所十四万四千二百五十一
 「ローヤン、カトリック」教五百七十所坐所十八万六千六百一十一
 「ソイテ、オワ、フレンド」教三百七十一所坐所九万一千五百九十九
 「ニコリヤン」教二百二十九所坐所六万八千五百五十四
 「ラットルグー、セント」即チ「モルモンス」教二百二十二所坐所三万七百八十三
 「ジニウ」教五十三所坐所八千四百三十八
 「モラヒヤン」教三十二所坐所九千三百五十五
 外國ノ「プロテスタント」教、カトリック、教及ヒ、「フリーク、チャム」教十六所坐所四千四百五十七
 外教ニ屬スル禮拜所ノ總數二万三千九百九十九所坐所四百八十九万四千六百四十八ナリ
 人ノ禮拜ニ奉侍スルニ

進ナル者ノ數ヲ推算スルニ全國ノ民百分ノ五十八ハ禮拜ニ服事シテ必然此ヨリ減シタルベシ乃チ英倫及ヒ威方斯ニ於テ其數一千三十九万八千十三人ナリ實ニ國教并ニ外教ノ占タル所ノ聖所ハ上ニ載セタルガ如ク總計一千二十一万二千五百六十三所ニ及ヒ一千万八千五百一十一年三月三十日ノ日曜日ニ當レル公拜ニ奉侍スル者左ノ如ク
 朝拜四百六十四万七千四百八十二人
 午拜三百十八万四千三百三十五人
 夕拜三百六万四千四百四十九人
 教會屋宇ノ進歩ハ次ノ實迹ニ依リテ之ヲ知ルニ足レリ一千万八千三百一十一年ニハ國教ノ拜殿ノ存立セル者一千万一千八百二十五所アリシカ其年ヨリ一千八百五十一年ニ至ル間ニ二千二十九所ヲ増益セリ

愛耳蘭國教

愛耳蘭ノ國教ハ「プロテスタント、ユビニヨバケー」ナリ其中ノ一派ハ英倫ニ於テ國教ナリ故ニ此二國ニ存立セル教會ノ教説證

儀及ヒ休裁ハ皆同一ナレド唯政治ニ涉レル法例ニ至リテ異ナル而
 已現今ニ在リテハ二大座首官アリ便チアルマートダブリントナリ
 ルマーノ大座首ヲ總愛耳蘭ノ教督ト稱シ、ダブリノ大座首ヲ愛耳蘭
 ノ教督并ニグレンゾロト及ヒキムブールノ座首ト稱ス教區ノ數三十
 二所アレド當今ハ合併シテ兩大座首及ヒ補助座首十八アリテ之ヲ管
 治ス從來院長三十二人教員三十人アリシナリ寺區ノ數ハ「メルベク
 ーニル、キユラゼー」キユラゼート云ヘ等ヲ合セテ二千四百五所アレ
 ル多クハ各個ニ拜殿ナクシテ二三所ノ寺區ニ合併ス一千八百五十六
 年ノ計算ニ依ルニ寺院ノ總數ハ大小ヲ合セテ一千五百六十六所ナリ
 其年ニ國教諸種ノ教徒ノ數ハ總計二千七百七十五人ナリキ
 一千八百五十四年ニ聚リタル大座首座首ノ正味歳入六万六千四百三
 十七「ポンド」ニ及ヘリ而シテ教會ノ總入金ハ榮地及ヒ實稅ヲ合ヒテ其

價八十六万五千五百三十五「ポンド」ニ値レリ當今ハ寺區ノ實稅大半酌
 量セラル教徒ニ課スヘキ租銀ノ數總計四十万一千百十四「ポンド」ナリ
 愛耳蘭ニ在ル「ローマン、カトリック」ナル中「大座首職四人座首職二
 十四人」之ニ準セル寺區ノ部分教徒ノ人員ニ成ル亦之ニ屬セル寺院許
 多アリ一千八百五十四年愛耳蘭ノ教徒ノ數二千二百九十一人ナリ「ロ
 ーマン、カトリック」教ニ次テ首長タル外教ハ此國ノ北部ニ在ル「プレ
 スビタリヤン」教ナリ英倫及ヒ愛耳蘭ニ於テハ法例ニ依ルニ日曜日ノ外
 更ニ一年ニ兩日ヲ放假日ト定ム乃チ耶穌生日及ヒ耶穌受難日ナリ愛
 耳蘭ノ人口十万人ニ就テ國教ヲ奉スル者一万七百二十六人「アレキ
 ヴヤン」教ヲ奉スル者八千八十六人「カトリック」教ヲ奉スル者八千九百
 十三人其他ノ外教ヲ奉スル者二百七十五人ナリ

蘇格蘭國教「プロテスタント、プレスビテリヤン」教ハ「ワトス氏」ノ

テハニ之ヲ專クルヨリシテ一千五百六十年ニ議事院ノ決議ニ依リテ蘇格蘭ノ國教ト定メテレタリ乃チ從前ノ「ローマン、カトリック」教全然斷滅消滅セラルル後未タ幾ク年を経ヤリシ時ナリ此國ノ史ニ一千六百年代ノ過半ハ「アレスピクリヤント」ニビスコバロー」トノ爭鬪ヲ載セタリ

革命ノ亂後幾クモナクシテ一千六百九十年ニ至リウイヨリヤム及ヒ「ノリー」ノ議事院ノ決議ニ依リテ「アレスピクリヤント」教再立セリ乃チ一千五百九十二年ノ制定例ノ法式ニ據レテ此ノ如クニ定立シテ爾後變改セサル法度ニ從ヒテ蘇格蘭國教ノ教徒ハ位階皆平等ニシテ嚴然寺區ノ牧師タリ教會ニ屬セル一種ノ法教官アリ之ヲ長老ト稱シ每拜服各教人アリテ祭祝ニハ教徒ヲ助ケ病人ヲ巡察シ概シテ教會巡査ノ事ヲ行フナリ此ノ如クニ世俗人ト教會ト結合スルハ由テ教會ノ民心ニ

結合スルヲ大ニ固シ教會ノ管治セラル、諸應ニ次第アリ乃チ最下應ハ各寺區ノ教會小集ニシテ牧師ト長老トニ成ル之ニ次ケル應ハ「アレスピトリ」ト稱スル教徒并ニ各寺區ヨリ出ル長老ニ成ル又之ニ次ケル應ハ會議團ニシテ「アレスピトリ」ノ大衆ノ中ヨリ出ル委員ニ成ル最上應ハ大集會ニシテ「アレスピトリ」ヨリ出ラス所ノ代任ニ成ル而シテ毎年ニヤンホルグニ會ス平常教徒ノ其寺區ニ永住スルヲハ其責任ナリ

寺區ニ屬セル教徒ハ地主ヨリ聚メタル給金ヲ以テ養ハル貢稅ヲ金ニ改メタル理ニ原ケルナリ給金ノ多寡ハ年々穀物ノ平均相場ニ依ル此平均相場ヲ名ケテ穀價ト云フ是ハ各州ニ於テ毎年陪審者ノ定ムル所ナリ牧師ハ元來各若干ノ穀物ヲ得ヘキ權アル故ニ其量ノ價ヲ穀價ニ從ヒ金幣ニ換ヘテ受納スルナリ貢稅ハ地主ノ手ニ在テハ昂クシテ

レニ給金ハ二年毎ニ其終末ニ至レハ必ス増スヘキナリ一千八百四十
八年ニ毎年款徒ニ出セル貢税ノ總計ハ十四万八千「ポンド」ナリ而シ
平人ノ手ニ在リ消用セズニテ置カシタル數ハ十三万六千「ポンド」ナリ
如何ナル消用モヤキ貢税ノ國王ノ手ニ在ルヤ之ヲ記帳スルコト且テ確
證ヲケレド蓋シ前時座首ノ爲入アリシ座首ノ貢税ノ數ハ毎年一万五
千七百四十一「ポンド」及ヒ其一分ハ國王ニ引カレ餘一万百八十二「ポ
ンド」ハ消用ヒキリシナリ教會ノ入金ハ土地家屋ニ合セテ二十七万四
千六百二十「ポンド」ニシテ之ヲ平均スレハ毎寺區各二百五十六「ポンド」
ナリ或ル寺區ニ於テハ其給金少許ニシテ政府ヨリ徵ニ百五十「ポンド」
ニ定メラルヽニ至レリ最大ノ給金ハニヤボトフノ十八所ノ寺區ノ
牧師ニ出セル給金ニシテ毎寺區ノ受タル所五百「ポンド」ヨリ六百「ポ
ンド」ニ及ヘリ若各法向ニ依リテ居民ヨリ金税ヲ以テ納ムルナリ拜廟ノ

建築并ニ修繕ノ入費ハ給金ト共ニ地主ヨリ給スルナリ

蘇格蘭ニ於テハ耶穌生日并ニ耶穌受難日ノ如キ世俗ノ日ナハ法向ニ
依リテ放假日ト定メニ蘇格蘭ノ國教ハ總テ聖人ノ期日即チ放假日チ
除キス然レド毎寺區ニ「コムニエ」ニ「オゾン」祭ノ 祝祭ニ先クヤ週間ニ立
クル一年ニ一二日ノ齋日アリ

蘇格蘭ニハ外教ヲ奉スル者夥多ナリ其種類ハ唯國教ト相離ル、而已
ニテテ各種ノ名ハアリシモ其奉スル所ノ教道并ニ法式ハ同一ナリ是等
ノ外教ノ餘ニ「アビタスタント」ニヒストコバザ「ローマン」カトリック
「インデペンデント」ノ教ヲ奉スル者數多キテ蘇格蘭ニ於テ國教ニ屬セ
ル禮拜所ノ全數二千八百八十三所坐席ノ數七十六万七千八百八十八「ツ
イ、チャルナ」ノ禮拜所八百八十九所坐席四十九万五千三百三十五「ツ
ナイテ」ド、アレスピヨリヤン、チャルナ」四百六十五所坐席二十八万八

千百 「レホルムド、プシスビタリヤン」 「オリヤナホ、セリヤン」 及ヒ「レリ
 ー、ヤルナ」相合シテ其禮拜所七十七所聖所三万四千四百十三 「ニ
 ビスコバル、ヤルナ」ノ禮拜所百三十四所聖所四万二十二 「インブ
 ングント」教即チ「コングレゲシヨナリスト」教ノ禮拜所百九十二所聖所
 七万六千三百四十二 「メアナス」教ノ禮拜所百十九所聖所二万六千
 八十六 「ウエスレヤン、プソワスト」教ノ禮拜所八十二所聖所二万二千
 四百四十一 「ソキイター、オス、フレンツ」 「コホタリヤン」及ヒ其他「プロテ
 スタント」即チ「アイソレテット、コングレゲイション」教ノ禮拜所百十
 三所聖所二万八千二百八十八 「ローマン、カトリック」教ノ禮拜所百十
 七所聖所五万二千七百六十六 「アホストリック、チャルナ」 「セルモンズ」
 及ヒ「ウエス」チ合マテ其禮拜所二十四所聖所三千九百二十四ナリ
 外教ニ屬セル禮拜所ノ全數二千二百十二所聖所百六万七千七百十七

ナリ禮拜ニ奉侍スルニ足ルルハノ數ハ大約百ニ五十八ノ比例ナリ然ル
 ニ坐所ノ共數ハ人口ノ百分ニ六十三分五厘ヲ給セリ一千八百五十
 一年三月三十一日ノ日曜日ニ衆庶禮拜ニ奉侍セル人ノ數ハ左ノ如シ
 朝拜九十四万三千九百五十一人 午拜六十一万九千八百六十三人
 夕拜十八万八千八百七十四人

教育

英倫ニ於テ教育ノ爲ニセル設立ノ魁首ハ上右ヨリ傳ハサケルオクス
 ホルド及ヒカムブリヤノ國立大學校更ニ近代ノモナル龍動ダ
 ハム及ヒ威方斯ノラムベトルノ大學寮ニトゾウエストミニストルウ
 ンナニストルハルローヤ、ネトルハウス及ヒラダグハイノ經典學校サ
 ンドハルストノ兵學寮アウスコムベノ印度會社學校其他外教ニ屬セ
 ル學寮アリ而シテ國立學社「プリンセス、エソド、ホリー」學社及ヒ其他

教育ノ學社ニ屬セ又諸教會ニ屬スル小學師範學校アリ技術學校ブリッ
 ナス博物館及ヒ其他ノ博物館文學ノ社并ニ器械ノ社及ヒ其他ノ設立
 アリナ以テ所謂國家ノ教化機械ヲ完全スルナリ歐羅巴ノ中ニ於テ獨
 英倫ノニ初學教育ノ爲ニ設ケタル通國一定ノ制度ナク蓋法教ノ徒ノ
 說各異ナルニ因テ今ニ至リ迄斯ル好マシキ制度設立ノ計ハ立ケルナ
 リ然レモ近年ニ至テ英倫ニ於テ教育ノ事ニ就テ非常ノ說意ハ主トシ
 テ教會ニ屬ハル一千八百五十一年ノ戶口籍ト共ニ得タル公報書ニ據
 ルニ英倫及ヒ威力斯ニ在ル正用生徒ノ全人口ニ於ケルハ其比例一ノ
 八ト三分ノ一ニ於ケルカ如シ一千八百三十三年ニハ其比例一ノ十一
 ト二十七分ニ於ケルカ如シ一千八百十八年ニハ其比例一ノ十七ト四
 分ノ一ニ於ケルカ如シ半給職費、疾病及ヒ在家教育ニ由テ學校ニ入ラ
 サル者ヲ除テ英國ノ人口六人ノ中一人ハ宜ク學校ニ入ルヘキ會算ナ

立テテリ就學ノ長短及ヒ教誨ノ種類ニ遊テハ一千八百五十一年ノ統
 計表ニ據テ之ヲ看ルニ未ダ十全トハ謂フ可クニ六歳ト十五歳ノ間ニ
 在ル諸民ノ童子就學ノ長短ヲ平均スルニ大約四年ナリ而シテ力役民
 族ノ童子ハ大約三年ナリ就學ノ間童子ハ學校ニ在テ大半唯學問ノ初
 歩ヲ學習ス

一千八百五十一年ニハ日學校ノ數四万六千四十二所ニシテ中ニ就テ
 一万五千五百十八所ハ公學ナリ其入金ノ幾分ハ生徒納金ノ外或ル資
 本ヨリ入ル學校ニ謂フナリ三万五百二十四所ハ私學ナリ乃チ一切生
 徒ノ納金ヲ以テ支持スル學校ヲ謂フナリ生徒ノ數通計二百十四万四
 千三百七十八人其中百四十二萬二千九百八十二人ハ公學ニ屬シ七十
 二万一千三百九十六人ハ私學ニ屬ス亦二万三千五百十四所ノ日日學
 校アリテ其生徒二百四十万七千六百四十二人并ニ成人ノ爲ニ設ケテ

ル夜學校一千五百四十五所アリ、公學一万五千四百十一所ハ四類ニ班列ス第一ハ總体又ハ地方ノ稅餉ヲ以テ支持スル學校ニシテ多クハ勞作學校ナリ其數六百十所生徒四万八千八百二十六人第二ハ義社學校并ニ文典學校及ヒ其他ハ寄附金ヲ以テ支持スル學校ニシテ其數三百二十五所生徒二十万六千二百七十九人第三ハ教會ノ支給スル學校ニシテ其數一万五百九十五所生徒百四万八千八百五十一人第四ハ教會トハ干渉ナク私家ノ發銀ヲ以テ大ニ支持セル公學ニシテ多クハ救貧學校製作局、養孤學校ナリ其數一千八十一所生徒十萬九千二百十四人、教會ノ支給スル學校一万五百九十五所ノ中ニ就テ五百十八所ハ教派ニ屬セザル學校ナリ、教派ニ屬セル學校ノ中ニ就テ八千五百七十一所ハ英倫國教ニ屬シ四百三十一所ハ「インデペンデント」教ニ屬シ三百六十三所ハ「ウエスレヤン、ノソウスト」教ニ屬シ三百一十一所ハ「ローマン、

カトリック」教ニ屬シ百十五所ハ「バプチスト」教ニ屬シ其餘ハ他ノ外教ニ屬ス是等ノ教會ノ支持セル學校ハ大ニ教育ノ義社ヨリ補助ヲ受テ其社ノ魁首ハ國立學校ニシテ乃チ英倫國教ノ義社ナリ又議事院ノ扶助金ヲ管理スル所ノ教育事務委員ノ補助ヲ受テ外教ノ支給スル教育ノ義社即チ「コングラシヨナル、ボールド、オフ、エヤクテイション」及ヒ「ボリオンタリー、スター」學社ノ如キ之ニ屬セル學校ニハ政府ノ補助ヲ却ケテ受ケス毎年英倫國教ノ初學教育ノ爲ニ聚ムル金數ヲ會算スルニ八十万「ポンド」ニ達ユト云フ

私學ニハ國民中ノ上等并ニ中等人ノ童子多クハ之ニ入ル而シテ公報書ニ據テ之ヲ推考スルニ是等ノ童子就學ノ長短平均六年間ニ過キス私學二万九千四百二十五所一万三千八百七十九所ハ下等ナリ便チ多クハ女師學校ニシテ其數フル所ハ唯誦讀習字ニ過キス且ツ習字ハ通

常教フル所ニアラス

一千八百五十一年ニハ英倫及ヒ威カ斯ニ四十所ノ師範學校アリ一年
 大凡ソ九万、ポンドノ費用ヲ以テ之ヲ支持ス中ニ親テ三十回所ハ英倫
 國教ニ屬シ一所ハ「ブリッヂ」ニシテ、ポンド、ホリイア「學社」ニ屬シ一所ハ「ロ
 マン、ガトリック」教ニ屬シ一所ハ「ウ・スレヤン、メソヂスト」教ニ屬シ
 一所ハ「ロングレグレン」ニナリスト教ニ屬シ又一所ハ「ボリユンタリ」、ニ
 タ「ル」學社ニ屬ス是等ノ中ニテ上ニ載ヒタル最尾ノ二所ヲ除ク外ハ
 皆議事院ノ扶助金ヲ受テ扶助金ニシテ是等ノ學校ノ屋宇ニ費ヒル數ハ
 大約十二万、ポンドニシテ總費ノ數大約三十一万、ポンド、ノ中ヨリ出ル
 ナリ是等ノ學寮ニ應當セル書生ノ數大約二千人其教育ノ費ハ男ハ一
 年各五十、ポンド、女ハ一年各四十、ポンド、ナリ官費生徒ハ則テ少年ノ小
 學校ニ於テ生徒教員タル種年限ヲ享リテ試験ノ上ニ成績ノ免許ヲ

得又ハ云々ノ人品ヲ有セ試験ヲ經タル者コシテ政府ヨリ之ヲ爲メニ
 各二年ノ間高學件ニ教授ノ用ニ充ソベキ金數ヲ師範學校ニ出ヅニ官
 費生徒ノ一千八百五十七年ニ入オタル者其數一千四百七十七人ナリ改
 府ハ亦毎年師範學校ニ於テ生徒ノ其各年ノ試験ヲ受タル者ニ各十三
 「ポンド」ヨリ二十四「ポンド」ニ至ル各等アリ金ヲ出カス女生徒ニハ其
 數ノ三分ノ二ヲ出カス學習ハ一年ヨリ三年ニ至ル一千八百五十六年
 ニ生徒ノ完全成業スル者一千四百五十三人ナリキ

政府ハ通國教育ノ制度ヲ設立スルヲ能ハサリシガ一千八百三十三年
 以來豫ニ一千八百四十六年以來教育事務委員ニ委託セラレタル毎年
 ノ議事院扶助金ノ方法ニ因テ教育ノ進歩ニ勉歩セリ此委員ハ自ラ學
 校ヲ建テ又之ヲ保持スルニ非ニ唯附テ以テ其事ヲ爲ス者ヲ補助ス
 ルナリ扶助金ヲ出スルハ教派ヲ論セス而シテ總テ其官吏ノ監督ニ從

馬スル學校ノ如キハ地方ニリ資本ヲ出シテ之ニ給スルニ若干ノ細條
 規アレハ監督ノ一事唯其重件ナリ一千八百三十三年ヨリ一千八百三
 十九年ニ至ル迄議事院ノ議定シテ毎年教育事務委員ニ與ヘタル金數
 ハ唯二万「ポンド」ニ過キサリキ之ニ續キ二年ノ間ニ三万「ポンド」一千八
 百四十六年ニ至テハ漸次ニ十萬「ポンド」ニ上レリ此時ニ至ル迄ハ其金
 多クハ屋宇ノ費用并ニ學校機械ヲ買ツ爲ニ消セラレタリ然レモ一千
 八百四十六年以來扶助金ノ一分ハ學校ノ保持及ヒ其教師教導ノ用ニ
 供セラレタリ而シテ毎年ノ扶助金ハ一千八百四十六年ノ十萬「ポンド」
 ニ上レリ一千八百五十七年ニ至テハ五十八萬一千二百三十三「ポンド」ニ上
 レリ此年ハ其前年ヨリハ一年ノ間ニ十二萬九千七百七十「ポンド」ノ増
 加アリ上ニ載セタル五十八萬一千二百三十三「ポンド」ヲ議定セル目的
 ハ其條左ノ如シ 小學師範學校ノ屋宇ヲ建築スルコト之ヲ廣大ニ做ス

一及ヒ之ヲ裝飾スルコトニ費用ニ其數十五萬「ポンド」書籍地圖等ヲ買
 ツニ用弗ル其數六千「ポンド」生徒教員ニ給スル所ノ十「ポンド」ヨリ二
 十「ポンド」ニ至ル迄品級ヲ立ル俸俸ニ充ツ此生徒ハ五年ノ間生徒トナ
 リ學校ニ於テ生徒ニ授業スル術ヲ習フ者ナリ又此生徒教員ヲ教導ス
 ル教師ニ給スル三「ポンド」ヨリ五「ポンド」ニ至ル東條金ニ充ツ一千八百
 五十六年ニ生徒教員ノ數總計一萬二百四十五人ナルヲ以テ其金數十
 九萬「ポンド」英倫及ヒ威方斯ニ在ル生徒ノ分頭扶助金ノ爲ニ供スル
 其數四萬「ポンド」分頭扶助金ハ前一年ノ間百七十六日學校ニ出席シタ
 ル童子ニ各年平均四「ポンド」ニシテ六「ポンス」ノ賞典ナリ一千八百五十六
 年ニ七萬五千四百四十人ノ童子ニ與フル金數二千七十九「ポンド」即チ
 出席スル童子百ニ三十六ト三十六分ノ比例ナリ 男女教師ノ勤勞ヲ
 爲者ノ給料ヲ増加スル用ニ充ル其數七萬一千「ポンド」官費生徒等ニ

給スルカ爲ニ師範學校ニ送ル其數五万五千七百五十「ポンド」教師ノ
 退職扶助金ニ充ル其數一千「ポンド」改善學校及ヒ勸業學校ニ出ス扶
 助金ニ充ツ此扶助金ハ當今ニ至テ教育事務委員ノ之ヲ與フルコトナ
 シレタルモノナリ其數一万五千「ポンド」龍勸府ノ教育事務委員ノ局
 費監督四十八人ノ給料等ニ充ツル其數五萬二千四百八十三「ポンド」是
 ニ於テ英國政府ノ其通國無偏ナル教育ノ制度ヲ設ケルコト能ハサルカ
 爲ニ之ニ換フルニ官財ヲ賜送スルヲ以テシ法教ノ名義ニ依テ公學ヲ
 設立支持スル人ノ自學ニ至ル迄斯ク多クハ雖然補助スルヲ觀テ其方
 々用ヤルノ至レホト知ルヘシ

愛耳蘭ニ六所ノ大學寮アリテ此ニ於テハ科學并ニ文學ノ上等ノ諸科
 ナ教フ乃チダブリンノ「トリニヤ」大學寮ノ「イエス」ノ「ロイヤル」カ
 リック大學寮ガルウニ、コルク及ヒベニ「ハート」ストノ「クワイーンズ」大學

寮是ナリ此三所ノ「クワイーンズ」大學寮ハ法教ノ分界ニ限ラズ、コトナク
 各宗門ノ習生ノ入學スルコト許シ且チ議事院ノ決議ニ依テ一二年
 前ニ愛耳蘭ノ大學校ニ連合ヲテ立テラレタリ此大學校ハ一千八百五
 十年ニ學問ノ品級ヲ賜ハユルニ設立セラレタリ此外ニ更ニ下レル
 教所ノ「カトリック」教ノ學寮及ヒ大邦ノ經典公學又ハ文典公學アリ是
 時ニ至テ愛耳蘭地方ニ於テ初學ノ教育大ニ進ミ初歩ノ教請ニ受ク
 生徒ノ數ト人口トノ比例一ノ十ニ於ケル如シ一千八百五十一年戶口
 籍ノ委員ニ於テ愛耳蘭ノ九千五百八所ノ學校ヨリ統計表ヲ受ケタリ
 中ニ就テ三千五百一所ハ公學ナリ其生徒二十一万五千九百七十四人、
 三千七十三所ハ私學ナリ其生徒八萬六千七百六十八六百十三所ハ教
 會ノ教育義社ニテ立タル學校ナリ其生徒三萬三千五百四八五百六十
 四所ハ寺區ニ屬スル學校ナリ其生徒二萬四千五百人二百五十九所ハ

勞作學校ナリ其生徒八萬六百人一千百九十八所ハ雜科ノ學校ナリ其生徒六萬三千百二十七人、全學校ノ生徒五十萬四千四百六十五人中ニ就テ四十八萬五千八百八十八ハ初歩ノ學校ニ在リテ一萬八千五百二人ハ上等ノ學校ニ在ルナリ

一千八百三十一年ニ至リ議事院ノ決議ニ依テ通國教育ノ制度ヲ設ケテ其大休ハ兒童ノ若壬歳ノ時ニ於テ家ヲ離レ各牧師ニ從ヒテ神教ノ訓練ヲ受クル次序ナリ而シテ必要ノ資本ハ國庫ヨリ給セラル、ナリ此方法ヲ用キテ諸民殊ニ「カトリック」教貧民ノ童子ノ遠ニ教育ノ範圍内ニ入ランヲ冀ヘリ余輩愛耳蘭并ニ不列顛ニ於テ各黨ノ主張スル所ノ方針ノ異同ヲ察クルヲ要セス總事務局ハ委員十三人ニ成リテ皆「ローマン、カトリック」并ニ「プロテスタント」教會ヨリ選舉セラル、者ニシテ「プロテスタント」ノ「ローマン、カトリック」教并ニ「プロテスタント」教ノ大

座首モ其員ニ列セリ一千八百三十三年ニ議事院毎年ノ扶助金始メテ起リ其數二萬五千「ポンド」ナリシガ一千八百四十一年ニ至テ其數五萬七千「ポンド」ニ上レリ其時ニハ公學ノ數二千三百三十七所ニシテ其生徒二十八萬一千八百四十九人一千八百五十一年ニ至テ扶助金ノ數十六萬四千五百七十七「ポンド」ニ上リ學校ノ數四千七百四所ニ至リ生徒ノ數五十二萬四百一人ニ及ヘリ、一千八百五十五年ニ至テ扶助金ノ數二十二萬七千六百四十一「ポンド」學校ノ數五千二百二十四所生徒ノ數五十三萬五千九百五人ニシテ生徒ノ數ハ前三年ヨリ減シタリ一千八百五十七年ニ議事院ニテ商定セル扶助金ハ二十一萬三千三十三「ポンド」ナリキ一千八百五十五年ニハ愛耳蘭ニ模範農業學校三十七所アリテ其中二十所ハ議事院委員ノ專治ヲ受テ一千八百五十五年ニ委員教師ノ俸給ニ費ス所ノ金數十萬六千「ポンド」模範并ニ師範學校ニ三萬五千

四百「ボンド」師範農學校ニ萬一千七百「ボンド」監督ニ萬六百萬「ボンド」書籍地圖等ニ一萬五千六百「ボンド」ダブリンノ事務局及ヒ雜事ノ用度ニ一萬三千六百「ボンド」ナリキ」一千八百五十二年ニ公學ノ籍ニ應スル所ノ童子ノ法教宗派左ノ如シ

「ローマン、カトリック」教四十二萬四千七百十七人、「プロテスタント」教四萬六百十八人、國教二萬四千六百八十四人、「プロテスタント」教ニ關涉スル諸外教一千九百八人名稱セラレザル宗派一千九十一人、公學教團ノ一千八百五十年ノ總末ニ至ル迄教授セル者ノ數總計四千二百七十五人

此初學訓導ノ大制度、外此國ニ貧民ノ教育ヲ施スルカ爲ニ設ケタル神教并ニ思慮ノ學社數種ナリ中ニ就テ魁首タルハ教會訓育社ナリ此學社ハ一千八百五十五年ニ至テ學校一千八百二十七所ヲ有シ其生徒

九萬五百七十二人ノヲ其學ヲ受ケ英倫國教ノ大綱ニ依リ又日曜學校社アリ此學社ハ一千八百九年ニ建タルモノニシテ童子ノ平日學校ニ入ルコト能ハサカ者ニ神教ヲ授ケルカ爲ニヒトナリ「ローマン、カトリック」教モ亦許多ノ學校ニ支給ス以上愛訂書ノ數有ノ事ト記ス

學校セゾト、アンドリ、大學校ヤングスニ大學寮及ヒマリスタナル大學寮アベルジーン大學校エヤンゴルフ大學校ナリ是等ノ大學校ニ於テ授ケル所ノ教誨ハ英倫ノ大學校ニ比スレハ既シテ更ニ厚クシテ其費用更ニ僅少ナリ是等ノ大學校ノ外コトニヒスコバリヤン教「フリス、ナヤン」及ヒ「カトリック」教、附屬ヒモ新立シテ且ツ更ニ下シテ大學寮アリ蘇格蘭ハ久ク既ニ小學教訓ノ爲ニ設ケタル寺監學ノ制殊ニ超越ヒリ又文典學校及ヒ貴族ニ於テ大學校ニ入ル準備ヲ爲ス學校ノ制超

卓セリ毎區ニ(都域ノ中ニ於テ設ケサル區アリ若干ノ地主ノ出費ヲ以テ設ケタル學校アリ此制ハ一千六百九十六年ニ立テ議事院ノ決議ニ據レルモノニシテ乃チ前時ニ在立セル法例ノ再興セルナリ一千八百三年ニ別ノ決議アリ在立セル條件ヲ改正シテ左ノ事ヲ定メタリ乃チ每寺區學校教師ノ俸給ハ記載シタル各件ノ外十六「ボンド」十三「シリング」四「ペンズ」ニ下ルヘカラス又二十二「ボンド」四「シリング」五「ペンズ」ト四分ノ一ニ上ルヘカラス而シテ又此外ニ二十五年毎ニ其歳末ニ至レハ其間ノ大麥粉ノ平均價ニ從テ此最下ノ數ト最上ノ數トヲ增加スル條件ヲ立テタリ故テ以テ一千八百二十八年ノ増加ニ因テ最下ノ數ハ二十五「ボンド」十三「シリング」三「ペンズ」ト八分ノ三ニ上リ最上ノ數ハ三十四「ボンド」四「シリング」四「ペンズ」ト四分ノ一ニ上レリ此平均價ハ舊來ノ決議ニ依レハ一千八百五十三年ニハ新ニ平均價ヲ立テヘキテ

議事院ノ決議ヲ以テ其年ヨリ一千八百五十九年ニ至ル迄従前ノ平均價ヲ固執セリ一千八百五十九年ニ其前二十五年間ノ價値ノ平均ヲ取ルノ命アリ乃チ一千八百五十九年後ニ出テスヘキ俸給ヲ定メシカ爲ナリ地主ハ此外學校教師ノ爲ニ小家庭ヲ給セ之ト共ニ花園井ニ學會ヲ給セヨル可ラニ教師ハ俸給ノ外ニ講謝ヲ受ルトテ許ヤル其講銀ハ普通ノ教授ニ一季ニ或ハ二「シリング」或ハ二「シリング」三「ペンズ」寫字ノ教授ニ六「ペンズ」ヲ通常ト大體ヲ教師ハ其至重ノ勞ニ報セラル、所徵簿ナリ北都鄉村ノ中ニハ平人ニ納ムル所ノ厚キ禮物ノ爲ニ寺區學校ノ俸給ノ増加スル所アリ前三十年以内ニ優劣相懸ヘル學校ノ隨意ニ保持セテシタルモノ數多興レリ外教及ヒ「ワリ」ナタルニ廢學舍等ノ如キ是ナリ學校ノ設立保持ノ爲ニセル各人隨意ノ盡力ヲ助ナル扶助金ハ英倫同一ノ條規ヲ以テ教育事務委員ヨリ送ラル、ナ

一千八百三十四年議事院ニ出セル公報書ニ載セル所ノ蘇格蘭ノ學校ノ數左ノ如シ

寺區學一千四十七所、其生徒六萬八千二百九十三人、寺區學教師ノ利金五萬三千三百三十九、ボンド、各人ノ贈意ニ支給セル學校三千九百九十五所、其生徒十五萬四千六百八十人、故ニ教育ヲ受タル童子ハ日曜學校ニ入ル者ヲ除キ其數二十二萬二千四百五十三人ニシテ中ニ就テ唯六萬八千二百九十三ノ童子即チ四分ノ一餘、寺區學ニ在テ教育ヲ受ケシテハ五百四十二所ノ學校アリテ區學ハ唯百四十七所ナリ此公報書ノ頒行セルニ因テ人大ニ驚キタリ其故ハ人皆少年ハ總テ寺區學ニ在テ教育ヲ受ケタルト思ヒケレハナリ其數ハ所ニ依ルニ寺區學教師ノ利金ハ總計五萬三千三百三十九、ボンド、即チ平均スレハ殆ソド各人ニ五

十一「ボンド」ナリ然レハ此數ノ中ニ就テ俸給ハ唯二萬九千六百四十二「ボンド」學校謝金トシテ盡マレ所ニ二萬七百十七「ボンド」他ノ原由ヲ以テスル所四千九百七十五「ボンド」ナリ上ニ載セル實述ニ依テ之ヲ觀ルニ寺區學ニ於テ童子一人ヲ教育スル一年ノ入費平均十五「ゲルリシグ」七「ペンス」ト四分ノ一ナリ童子ノ學ニ就ク者ノ數男女ノ間ニ大ニ差異アリ就學セル童子ノ總數ニ舉ルニ男子十三萬二千四百八十九人、女子八萬九千九百六十四人ナリ之ヲ尋問スルニ蓋シ蘇格蘭ノ人口大約六人ノ中ニ一人ハ學ニ就ケルカ知シナレハ一千八百五十一年ニ戶口籍委員ノ得タル統計表ニ依ルニ其頃ニテハ一ノ七ニ於ケル比例ニ至レルコト信スヘキニ似タリ一千八百五十一年ニハ日學校ノ數五千二百四十二所、生徒三十六萬八千五百七十七人、男子二十萬五千三百四十八人、女子十六萬三千六百六十九人、戶口籍ノ日ニ當テ現ニ就學セル生徒ノ數三

十一萬四百四十二人ナリ是等ノ日學校ノ中ニ就テ三千三百四十九所
 ハ公學ニシテ其生徒二十八萬四千五百八十八人、一千八百九十三年ノ私學ニシ
 テ其生徒八萬八千四百七十二人ナリ公學ノ類別其目左ノ如シ
 第一類ハ總體又ハ地方ノ租稅ヲ以テ支持セラル、學校ナリ乃チ九百
 三十七所ハ寺區學ニシテ八十八所ハ非學ナリ總計一千三十九所其生
 徒八萬八千九百人、第二類ハ永久ノ寄附金及ヒ他ノ實銀ヲ以テ支給ス
 ル學校ニシテ其數四百九十一所、其生徒三萬九千五百三十七人、第三類
 ハ教會ノ支持スル學校ニシテ其數一千三百八十五所、其生徒十一萬四
 千七百三十九人、第四類ハ救貧製作及ヒ肄嚙ノ爲ニ設ケタル學校并ニ
 其外尋常ノ貧窮學校ニシテ其數四百三十四所、生徒三萬六千八百六十
 九人、教會ノ支給スル學校ノ中ニ就テ五百三十七所ハ國教ニ屬シ其生
 徒三萬六千九百九十五人、七百十二所ハ「フリー・チャイルド」ノ教會ニ屬シ

其生徒六萬二千六百六十人、其餘ノ他教ニ屬スル學校ハ一ノ六十一ニ
 於ケル如キ比例ナリ、四類ノ學校ノ男教師ノ俸給ニ出カス所ノ平均金
 數ヲ一千八百五十一年ノ公報書ニ依テ推算スルト左ノ如シ
 第一類ハ五十五、ポンド、第二類ハ三十九、ポンド、第三類ハ三十九、ポンド、
 第四類ハ四十五、ポンド、ナリ、女教師ノ受ケル所ハ甚ダ僅少ナリ、大約上
 ノ三分ノ一ヨリ零ハ半分給ニ及ヘリ

英國諸部ニ於テ諸民ノ下劣ナル者ノ間ニ教育ノ遺憾シテ未ダ完全ナ
 ラサルコトハ犯人捕囚ノ公報書ニ據テ確然見ルヘシ故ニ下劣ノ民至當
 ノ教育ヲ受得ルニ云ハソニハ尙遠ク及ハサル所ナリ、懶惰ノ民チ獎勵
 スル方針ノ中ニ就テ殊ニ時世ノ一新シテ人意ニ滿ツル景象ハ英國ノ
 人口稠密ナル市府ニ勸業學校ト稱スルモノ、設立セラレタルニ於テ
 現ハレタリ、此卑下ナル設ケハ特ニ懶惰貧究ナル童子ノ顧念セラレヌ

シテ遂ニ無知乞丐及ヒ罪過ニ陷クントスル者ノ爲ニ工夫セラレシナ
リ現ニ此學校ハ其效多カリキ乃チ童子ハ其中ニ在リテ若干ノ衣食初
歩ノ教訓ヲ受テ而シテ勤勉ノ慣習ニ浸染セラルヽナリ

歳入

歳入。大英版圖ノ歳入ハ近年ニ至テ大ニ變改セリ一千七百六十一年
ヨリ一千七百七十四年ニ至ル間ハ太平無事ニシテ歳入ノ増加ハ八百
八十萬ポンドヨリ一千二十八萬五千六百七十三ポンドニ至レリ而シ
テ爾後英國ノ與リテ諸國亂ニ其費用及ヒ國債ノ利息ヲ償フカ爲ニ
大約二十年前ニ至ル迄増加セテ數マヤリキ亞米利加戰爭ノ時ナル一
千七百七十五年ヨリ一千七百八十三年ニ至ル迄歳入ノ數一千萬ポ
ンドヨリ一千二百萬ポンドニ至レリ而シテ之ニ嗣テ一千七百九十三年
ニ至ル迄連續々々昇平ノ間ニ歳入増加シテ一年ノ數一千七百五十萬

「ポンド」ニ及ヘリ

此數ニ至テ佛朗西革命ノ戰爭起レリ此戰爭ハ英國人民ノ取テ厭ヘ
所ニアラス敵國ノ船艦海上ニ漂ヘル間ハ英國水師ノ出テテ大勝討絶
ユル時ナリ是ニ由テ國家ノ名譽大ニ耀テテ故テ以テ此戰ノ費用ヲ償
フカ爲ニ徵課セテ重稅ハ催督テ用キテ之ヲ人民之ニ取テ因テ國家
歳入ノ數大ニ増シタリ一千七百九十四年ヨリ一千八百一年ノア
リ「ポンド」ニ上レリ而シテ一千八百三年ヨリ最尾ノ和約締結ノ明年一千
八百十六年ニ至ル迄ニ七千六百八十三萬四千四百九十四「ポンド」ニ上
レリ乃チ一年ノ租稅ヲ以テ取ノタル最上ノ數ナリ然レニ前魯西亞ノ
戰爭ノ間ハ殆メテ此數ニ達セリ即チ一千八百五十五年ニハ六千八百
二十四萬一千二百十六「ポンド」ニシテ一千八百五十六年ニハ七千二百

二十一萬八千九百八十八「ポンド」ナリ、而シテ戰爭ノ絶ニケル間ハ人民不平等鳴クスヲナク甘ンセテ重任ヲ負擔セリ此ノ如ク聚メタル租税ノ額數莫大ナリシレバ斯キ大戰爭ノ際ニ當テハ國家ノ用度ニ給スルニ足ラス是ニ於テ之ヲ支ヘントスルニハ必ス大金ヲ借ラザルコトヲ得ス然レド租税ニテ款メタル數ト徵借ヲ以テ聚メタル數トノ比河ハ魯西亞ノ戰ニ於テハ久シキ佛蘭西ノ戰爭ノ際トハ大ニ異ナシリ魯西亞ノ戰ハ時間ハ短カリシカレバ戰延烈ニシテ我が目的トスル所ハ力ノ及テ限リ租税ヲ以テ費用ヲ償フニ無益ニ國家ノ永遠負擔ヲ増サハルニ在リキ左ノ表ニ據テ租税ヲ以テ款メタル數、徵借シタル數、及ヒ各年ノ費用ノ總計ヲ見セヘ。

年紀	租税 磅	徵借 磅	費用總計 磅
一七九四	一七六七四、三九五	五、〇七九、九七一	二二、七五四、三六六

一八〇一	二八、〇八五、八二九	三三、五三二、一五九	六一、六一七、九八八
一八〇三	三八、四〇一、七三八	二三、九七二、七四二	六一、三三三、四八〇
一八〇六	五三、六九八、一二四	二二、三五八、六七二	七六、〇五六、七九六
一八一〇	六六、〇二九、三四九	二二、七六三、二〇二	八八、七九二、五五一
一八一四	七〇、九二六、二二五	五二、三〇九、四四五	一二三、二三三、六六〇
一八一六	七六、八三四、四九四	五四、四七一、四六四	一三〇、三〇五、九五八
一八五五	六八、二四一、二一六	二一、一四一、一八三	八九、三八二、三九九
一八五六	七二、二一八、九八八	一〇、一〇四、四一三	八二、三二三、四〇一

此數ハ總テ莫大ナルニ政府ノ斯ル大金ヲ年々ノ租税ヲ以テ聚メ更ニ其要スル無量ノ金ヲ借リ聚ムルノ信ヲ得タリキハ以テ政府ノ依頼セラル所ノ盛大ナルヲ見ルヘシ佛蘭西革命ノ戰爭ニ一千七百九十四年ヨリ一千八百十六年ニ至ル迄英國ノ費ス所ノ總計英銀十七億「ポンド」

ニ上レリ實ニ人ノ其價ヲ會得シ能ハサルガ如キ常度ニ歸ニル數ナ
 戰爭等ノ事ニ利息ヲ以テ金ヲ借リ是ニ由テ國債ノ生セシハ一千六百
 年代ノ末ニ始マリ債少ノ數ニ達シ無量ノ數ニ及ヘリ一千六百八十
 八年ノ革命ノ亂ニ國債ハ唯六十六萬四千二百六十三ポンドニ過キモ
 リキツイーンアンチノ登位ノ時ニハ一千六百三十九萬四千七百二ポ
 ンドニシオルジョ一世ノ登位ノ時ニハ五千四百十四萬五千三百六十三ポ
 ンドニシオルジョ二世ノ登位ノ時ニハ五千二百九萬二千二百三十五ポ
 ンドニシテ千七百四十八年ノ西班牙ト戰爭ノ末ニハ七千八百二十九萬三千
 三百十二ポンドニシテ千七百五十五年ノ戰ノ初ニハ七千四百五十七萬一
 千八百四十四ポンドニシテ千七百六十二年ノ和約ノ結末ニハ一億四千六百
 六十八萬二千八百四十四ポンドニシテ千七百七十六年ノ亞米利加戰事ノ

初ニハ一億三千五百九十四萬三千五十一ポンドニシテ千七百八十三年ノ
 和約ノ結末ニハ二億三千八百四十八萬四千八百七十九ポンドニシテ西
 命戰爭ノ初ニハ二億三千三百七十三萬三千六百九十九ポンドニシテ千八百一
 年アムステルダムノ和約ノ時ニハ五億八千二百八十三萬九千二百七十七
 ポンドニシテ千八百十六年二月一日ノ和約ノ時ニハ八億六千四百八十二
 萬二千四百六十一ポンドニシテ千八百四十八年一月五日ニ至テ七億七千
 二百四十萬一千八百五十一ポンドニシテ利息二千七百七十五萬三千
 六百六十三ポンドナリ又償却セサル紙幣ノ數一千七百九十七萬四千
 五百ポンドニシテ國債ノ總計七億九千萬利息ノ總計二千八百十四萬
 一千五百三十一ポンドニシテ上レリ當時國債ヲ管理スル年々ノ費用九萬
 一千三百九十八ポンドナリキ一千八百五十三年十二月三十一日ニ至
 テ資本ヲ備ヘタル負債并ニ之ヲ備ヘタル負債七億七千三百三十三萬五

千八百一「ポンド」減セリ然レモ一千八百五十六年十二月三十一日ニ及ヒテ資本ヲ備ヘタル負債七億七千九百九十三萬一千八十八「ポンド」ニ上リ資本ヲ備ヘタル負債二千八百五萬七百「ポンド」ニシテ共計八億七千九十八萬一千七百八十八「ポンド」ナリ一千八百五十六年ニ利息及ヒ管理入雜費總計二千八百六十五萬六千五百九十三「ポンド」ナリ國債ノ利息ヲ償ヒ國家ノ事務ヲ處スルカ爲ニ聚ムル所ノ歳入ハ各種ノ貨物ニ係レテ賦稅ヨリ入ル總テ此賦稅ノ歸スル所ハ左ノ數項ノ外ニ出テス

第一海關稅 海關稅ハ外國通商ニ就テ征收スルモノニシテ外ヨリ輸入スル貨物ヨリ歛ムル稅ナリ茶、砂糖、咖啡、葡萄酒、煙草等ノ如キ是ナリ一千八百五十六及ヒ七年海關稅ヲ聚ムルカ爲ニ使用シタル人員五千五百七十人ナリキ一千八百五十七年三月三十一日ニ終ハレル會計

年ニ聚メタル海關稅ノ數二千三百四十八萬八千三百三十六「ポンド」ナリ聚稅ノ入費ハ關口護衛ノ費ヲ合セテ百十萬七千五百五十四「ポンド」ニシテ官吏ニ給ヒル告老并ニ報勞ノ俸金二十萬九千九百三十三「ポンド」ナリ

第二國產稅 國產稅ハ英國ニテ造レル酒、麥芽酒、酒、醋、及ヒ當國ニ生セル「ホップ」用ナル草、及ヒ飲ムル稅、穀、生糸、及ヒ免許稅ト稱シテ飲ムル稅、貨馬驛車ヨリ歛ムル稅、瀛車賃銀等ヨリ歛ムル稅等ニシテ其重要ナル者ハ酒稅ナリ此稅ハ近年ニ至テ大ニ增加シ一千八百五十七年三月三十一日ニ終ハレル會計年ニ八百八十萬「ポンド」ニ及ヒ其年ニ麥芽ノ稅ハ五百六十九萬「ポンド」免許稅ハ百四十萬「ポンド」紙ノ稅ハ百萬「ポンド」餘ナリ内地製造品ノ稅ハ若シ貨物ノ外國ニ輸出スルハ再ヒ其稅製造人ニ還歸ス一千八百五十六七年ニ國產稅聚取ノ事ニ使

用シタル人員五千四百四十九人ナリ上ニ載セタル會計年ノ國產稅ノ

總計ハ一千八百二十九萬四千六百六十六「ポンド」ナリ
 第三印稅 印稅ハ印紙ノ代金ニ成ル此印紙ハ法律ヲ以テ私存物ノ轉
 移及ヒ其他義務ノ證書ハ大抵之ニ書クヘキヲ命ジルニモナリ契
 約書和解證書私有物ヲ他ニ授付セル證書兌換券ニ「ポンド」以上ノ領取
 證書及ヒ其他各種ノ事務ノ文書ハ印紙ニ書サシムルニカラス而シテ印
 紙ノ代金ハ高價ニシテ其價值ハ一大歳入トナルナリ近年ハ印稅六ニ
 倍昂ニナリテ其額數減少ニ乃テ「ペンニ、レシーブト」及ヒ「ドラフト、ズ
 ニエツ」ハ其最モ著明ナル例ナリ遺囑及ヒ相續ノ稅并ニ遺書考試ノ稅
 ハ印稅ノ中ニ入ル其數總印稅ノ七分ノ三ナリ火災保險ノ稅モ亦印稅
 ニ班ス其數大約總印稅ノ六分ノ一ナリ亦新聞紙ノ印互約證書雙關、應
 馬輪美ノ稅及ヒ其他常則無キ事項ハ印稅ノ中ニ班ヘクナリ上ニ記セル
 會計年ノ總計七百三十九萬六千六百十五「ポンド」ナリ

第四定直稅

此稅ハ土地ヨリ賦スル稅一年ニ寸「ポンド」ノ價紅ニ住家、

舖肆、俟、乘馬及ヒ其他馬犬肥草ヲ用ケルコト及ヒ鹽魯等ヨリ賦スル稅ナ
 リ此稅ハ昔點閱吏及ヒ派稅吏ノ賦ムル所ニシテ上ニ記セルニ其總
 計三百一十一萬四千四百四十五「ポンド」ニ及ヘリ而シテ其重要ナル者ハ
 土地、家屋ノ稅ナリ此稅ハ百十四萬九千八十二「ポンド」家稅ハ七十二萬
 八千二百五十六「ポンド」ニ及ヘリ

第五入息家產稅

戰爭ノ時ニ當リ或ハ非常ニ歳入ノ不足シタル間ハ

時トシテ家產及ヒ所得銀ヨリ半年ノ額數ニ當ル稅ヲ取メタリ此
 賦課ハ一千八百四十一年ニ置カレシムルヲ始メトス當時戰爭ノ爲メ
 ルニ「アクス」但其所現在歳入ノ不足ヲ補ヒ并ニ「基」ノ稅ヲ廢セ又ハ「基」
 稅ヲ減ヒシメ「因」テ豫メ必ズ歳入ノ缺乏ニシテ「斜」ヲ便宜ニ以テ之ヲ
 補ヒ一時ノ急ニ救ントノ目的ニ出テ「ル」ナリ又海關稅及ヒ其他ノ稅

則ニ更ニ重要ノ改正折衷ヲ加フルヲ議定セ。ニ因テ此改革ヲ遂ク
 シカ爲ニ其間暫ク入銀家産税ヲ廢セヨリキ此後ニ至リ魯西亞ノ戰爭
 起シルニ因テ此税ノ廢スル大阻碍トハナリタ。此戰爭以前ニ此税ハ
 雜費并ニ損失ヲ除キ一年ノ所得百五十「ポンド」ニ降ユル者ヨリ微々其
 ノ割合ハ財產一「ポンド」ニ付キ七「ペンス」ナリシガ一千八百五十四年ロ
 リ一千八百五十五年ニ至ル間ハ一「ポンド」ニ付キ一「シルリング」ニ「ペ
 ス」ニシテ百「ポンド」ト百五十「ポンド」トノ間ノ所得ヲ有スル者ニハ一「ポ
 ンド」ニ付キ十「ペンス」ノ割合ナリ一千八百五十五年ヨリ一千八百五十
 七年ニ至ル間ハ一「ポンド」ニ一「シルリング」四「ペンス」百「ポンド」ト百五十
 「ポンド」トノ間ノ所得ヲ有スル者ニハ一「ポンド」ニ付キ十二「ペンス」平ノ
 割合ナリ一千八百五十七年四月ヨリ此税始ノ如ク七「ペンス」ニ減ニ百
 「ポンド」ト百五十「ポンド」トノ間ノ所得ヲ有スル者ニハ一「ポンド」ニ付キ

五「ペンス」ノ割合ニ減セリ一千八百四十八年此税取入ノ總計五百六十
 三萬八千七百二「ポンド」一千八百四十七年ニハ五百六十七萬五千五百
 七十八「ポンド」一千八百四十六年ニハ五百六十萬三千四百四十三「ポ
 ンド」ナリ然レモ一千八百五十七年三月三十一日ニ終レル會計年ニハ其
 増加一千六百五萬六百七十「ポンド」ニ及ヘリ其年ノ割合ハ一「シルリ
 ング」四「ペンス」及ヒ十一「ペンス」半ナリ

國産税、印税、定直税及ヒ所得家産税ハ當今之ヲ合メテ内國歳入ノ部下
 ニ班ス上ニ記セル會計年ノ聚税ノ費ハ百三十四萬七千七百二十四「ポ
 ンド」ナリ而シテ告老ノ俸給扶助金其外ノ雜費二十萬八千七「ポンド」ニ
 及ヘリ

第六書信局 一千八百三十九年十月ニ終レル會計年ニ書信局ノ手ヲ
 經タル書信ノ税ノ取入二百三十九萬七百六十四「ポンド」ナリキ然レモ

一千八百四十年ノ始ニ當リテ書信一封〔其量半「オンヌ」以下ナレハ〕信資
 一「ペンコー」ニ減シタルカ故ニ一千八百四十年ノ一月ニ終ハシル會計
 年ニハ其總數唯四十四萬一千「ボンド」ニ過キス一千八百四十八年ニハ
 九百二十三萬「ボンド」ナリヤ然ルニ書信ノ數及ヒ當今書信局ニ由テ運
 送スル書籍包袱ノ數増加シテ上ニ記セル會計年ニハ信資ハ低價ト雖
 モ其總計二百九十萬九千三百三十「ボンド」ニ及ヘリ稟稅并ニ此局ヲ保持
 スル費用百六十一萬三百二十五「ボンド」書信局ノ擔任スル告老俸給及
 ヒ世襲扶助ニ費スル所ノ總計三萬五千九百九十二「ボンド」ニシテ純益百
 二十萬「ボンド」餘ナリ書信局ノ事務ヲ理スル官吏ノ數屬地ニ於ケル百
 十八人并ニ外國ニ於ケル代辦者五十五人ト除テ二萬三千三百三十八人
 ニ就テ三千二百八十八人ハ雇員ニ在リ事務ヲ理ス一千八百五十六年ニ遞送セ
 ル書信ノ數英倫ニテハ三億八千八百萬封愛耳蘭コトハ四千二百萬封

蘇格蘭ニテハ四千八百萬封ナリ

第七國王家産ノ地租條目并ニ王田ヨリ出ヅル木材樹皮等ノ出賣其他
 ノ不賤ノ事ノ所得ヨリ収ムル所ノ總數上ニ記セル年ニ四十四萬三千
 四百七十七「ボンド」ナリ其中ヨリ國王家産ノ修葺補葺及ヒ山林守吏ノ
 俸給稟稅等ノ費用十七萬五千八百八十六「ボンド」ヲ除クヘシ

第八雜稅 雜稅ハ諸官署ニ納ムル所ノ幣金海軍局陸軍局故藏品賣下
 タノ金東印度會社ヨリ出ス所ノ資銀等ヲ合セテ皆其中ニ在リ上ニ記
 セル年ニハ其總計百九萬八千七百七十三「ボンド」ナリキ

一千八百五十七年三月三十一日ニ終レル會計年ノ總歲入ハ七千二百
 七十九萬四千八百八十五「ボンド」中ニ就テ殆ソド四千二百萬「ボンド」ハ
 海關稅國產稅ヨリ取ル多クハ外國ノ貨物ヲ輸入スル商人並ニ英國ノ
 貨物ヲ製造スル匠人ヨリ聚ムルモノナリ是ニ於テ租稅大半ヲ其中ニ

算入シ右ノ年ノ家産所得税ハ戰時ノ税タル重税ニシテ宜シ之ヲ廢棄スヘキモノト視レハ租税大半ハ間税ニシテ眞ノ直税ト稱スヘキ者ハ之ニ比スレハ僅少ナルヲ見ルヘシ税ノ負擔ハ茶、咖啡、砂糖、烟草、石鹼、葡萄酒ヲ用キル人ニ歸着スルヲ了然シ此消費ヲ國內ノ諸民ニ配當スルハ其推算左ノ如シ

英倫ニ於テ消費セル茶ニ就テハ上等中等人民ノ消費スル所百ニ五十六分ニシテ力役下等人民ノ消費スル所百ニ四十四分ナリ蘇格蘭ニ於テハ上等中等ノ人民ハ百ニ五十四分ヲ消費シ下等ノ人民ハ百ニ四十六分ヲ消費ス愛耳蘭ニテハ其割合相反セリ上等中等人民ノ消費スル所百ニ三十五分五厘ニシテ下等人民ノ消費スル所百ニ六十四分五厘ナリ砂糖ニ就テハ英倫ニ於テ上等中等人民ノ消費スル所百ニ六十分下等人民ノ消費スル所百ニ四十分蘇格蘭ニ於テ上等中等人民ノ消費スル所百ニ六

十二分下等人民ノ消費スル所百ニ三十八分愛耳蘭ニ於テ上等中等人民ノ消費スル所百ニ三十四分下等人民ノ消費スル所百ニ六十六分ナリ此推算ニ於テ僕婢ハ上等中等人民ノ中ニ算入セタル數年前ニ間税則ニ大ナル減少アリ一千八百三十一年以來唯多般ノ税則ノ減少折衷セラレシノミナラス即チ利益ナキ税ハ全ク税表ヨリ削リ去ラレテ穀物ノ税ハ唯名アルニ過キヤルニ至レリ一千八百四十年ニハ海關税ニ屬スヘキ物品ノ數一千一百品ナリシガ現今ノ數ハ三百六十品ナリ税ノ減少并ニ貨物ノ品數ノ減少アリシヨリ歳入ハ減少スルヲナク却テ増加セリ

費用 上ニ記セル會計年ニ英國歳入ノ消費其項左ノ如シ

費用ノ第一項(平和無事ノ時ニ在リテハ第一ナリ)ハ國債ノ利息ニシテ(管理ノ費ヲ合セテ)其總計二千八百六十八萬一千百七十六「ポンド」ナリ第二項ハ海陸軍ノ費用ナリ一千八百四十二年ヨリ一千八百五十三年

至ル間 毎年ノ費用一千四百萬「ポンド」ユリ一千八百五十萬「ポンド」ノ間ニ在リシガ一千八百五十七年ニ至テハ戰時収税ノ結末ノ年ニシテ其總計三千四百二十七萬二千五百五十五「ポンド」ニ及ヒ陸軍ハ二千八十一萬一千二百四十二「ポンド」海軍ハ一千三百四十五萬九千十三「ポンド」ナリ第三項ハ雜雜・ル俗務ノ費用ニシテ海陸軍ノ費用ヲ支給スルカ如ク毎年議事院ノ議定スル所ノ用度ナリ此項ノ總計ハ六百六十二萬六千七百三十三「ポンド」ニ及ヘテ衆共土木建築ノ扶助金財務局總裁職ノ諸局會計局造幣局印刷筆墨等ノ如キ諸官署ノ俸給及ヒ雜費購入ノ制彈・牢獄京城及ヒ警保巡查ノ費用諸法廳官員ノ俸給其他法律審判ニ屬セル用度教育學問術藝ヲ支持スル扶助金屬地并ニ領事官ノ費用皆老ノ俸給并ニ恩給其他臨時ノ費用ハ皆此第三項ノ中ニ統ヘテリ第四項モ亦議事院ノ議定スル所ニシテ乃チ歳入ヲ聚ムル費用ナリ上ニ

記セル年ニ其總計四百二十三萬六千七百七十五「ポンド」ナリ其他ノ費用ハ國債ノ利息ノ如ク「コンソリデイト」ト「フオン」ト稱スル本銀ニリ支給スルマテ毎年ノ議事院ノ議定ニハ屬セス其總計百七十七萬三千七百二十六「ポンド」ナリ乃チ年給及ヒ扶助金三十三萬六千二百五十七「ポンド」俸給及ヒ給金即チ愛耳蘭ノ「グレイニス」大學寮「メーヌース」大學寮ニ毎年出ス所ノ金謀格闘ノ教徒ノ薪金等ノ細キモノニ十五萬九千二百三十「ポンド」公使ノ俸給扶助金ニ十五萬三千二百三十七「ポンド」裁判廳ニ五十四萬一千九十九「ポンド」各種ノ雜費ニ十八萬二千三百六十九「ポンド」宮内用度四十萬一千五百三十二「ポンド」ナリ此宮内用度ハ則チ國王及ヒ王家ノ親眷家族ニ支給スル者ニシテ其類數ハ國家總體ノ用度ノ中ニ於テハ極メテ僅少ナリテ見ルヘシ當時國王ハ土地稅階等ヨリ收入スル所ヲ以テ私有トナヒシカ當今ハ皆之ヲ國ニ附シ多ク

ハ山林事務局ノ管理スル所トナレリ。而シテ國王ハ宮内用度即チ議事院ノ議定スル所ノ若干ノ額數ヲ給セテ上ニ舉ケタル總費用ノ外ニ又六十二万九千八百九十九ポンドノ費用アリ乃チ皆老ノ俸給扶助ノ如キ歳入ノ中幾分ヲ會計局ニ出サスレテ各局ニ於テ自ラ支給スヘキモノナリ。

故ニ費用ノ總計ハ七千六百二十一万七千七百五十六ポンドニ及フ乃チ費用ノ歳入ニ踰ユルヲ三百四十二万二千八百七十二ポンドナリ之ヲ補ハシテハ新稅ヲ置キ新債ヲ約ルコアラカレハ之ニ應ミル省減ヲ國費ノ中ニ於テ爲セ、ルヘカラス而シテ現今ノ計ハ衆人ノ意ノ注ク所ヲ以テ之ヲ視ルニ寧ロ國費ヲ省減スルニ在リ假令ハ當今ノ勢前時ニ比スレバ大ニ海陸軍ヲ更張スルヲ必要ニシテ之カ爲ニ國費ハ省減スヘカラスモ、如シト雖モ決シテ此計ノ外ニ出ヘカラス一國

ノ費用ハ一家ノ費用ノ如ク其歳入ニ踰ユ可カラセヨルハ公正ノ道ニシテ且ツ能ク事ニ達スル者ト云フヘシ之ニ及セザル方向ヲ立ス時ハ終ニ厄難難辱ニ陷ルヲ瞭然カリ

海軍及ヒ陸軍

大英國海陸軍ノ整理セルコトノ詳細ハ後ノ篇ニ示スヘシ此ニハ唯箇略ニ左ノ總數ヲ舉ルヲ以テ足レトス一千八百五十七八年ノ間陸軍ハ總計歩兵十七萬五千八百五十八人騎兵一萬六千四百八十八人此數ハ東印度會社ノ置ケル兵丁ヲ除キテ謂フナリ一千八百五十七年ノ始ニハ公務ニ係レル兵艦二百六十一艘大砲五千七十八門其水手艦卒四萬八千七百九十八人公務ニ係ラザル兵艦造作中ノ軍艦ヲ合ハスレハ英國ノ海軍ハ兵艦五百五十六艘之ニ屬セル大砲一萬六千門蒸氣力八萬八千三百二十六馬力ナリ、ガシボート小艦名百六十艘ハ此中ニ

農業 製造 貿易

大英國ハ數百年ノ間事業ニ力ヲ盡セル功ニ因テ今日ニ至テハ土地大半豐饒ヲ極メ運輸往來ニハ道路鐵路水道到ル處ニ通開シ田庄村落及ヒ繁華ノ都府國ヲ監ヘ港口修船所製造局鑄鑄局及ヒ其他必要ナル建屋ノ夥多ニシテ廣大ナルハ世界比類ナク各種製造品ノ多キ人ヲ以テ華カシム是皆特ニ國人ノ用ニ供スル而已ナラス他國ノ人民ノ之ヲ仰キテ其快適ヲ得ルヤ亦大ナリ

試ニ大英國總テノ生産物品ヲ貨幣ノ位ヲ以テ計算スレハ乃チ其田賦礦山道路家屋製造局製造品船塢捕魚及ヒ目下ノ用ニ供スル外國商賣品等ノ價值總計大約三十億「ポンド」ナリ又別ニ十億「ポンド」アリ是ヲ不生産物ノ價值トナス乃チ家世裝飾品貨幣等共ノ建築禮拜堂病院牢獄

ノ如キ是ナリ「武庫城壁等ナリ斯ル計算ノ據ルヘキ基本ハ一モアラフレトモ全數國ノ貨物價值ノ大ナルコト實ニ思測スヘカラス唯二千七百萬餘ノ人民ニ快樂ヲ與フル所ノ貨物ヲ視テ價值ノ盛大ナルコトヲ知ルニ足レリ而シテ最モ價ヲ注視スヘキハ斯ル盛大ニ至レルハ皆勤勉ノ成績ナリ是ニ由テ之ヲ觀レハ此國開國ノ始ノ景況ト國人カ能ク巧智勞苦ヲ以テ幾ント二千年ヲ經テ達シタル今日ノ形情トノ間ノ差異ハ實ニ瞭然タルヘキナリ

大英國ノ土地家屋ノ如キ不動産ノ毎年ノ價值ハ家屋稅ヲ納ムル人ニ屬セル家産ノ數ヲ以テ推知スヘキナリ千八百五十一年ニ英倫蘇格蘭ニ於テ家屋稅ヲ納ムヘキ者ニ屬スル不動産ノ毎年ノ價值ハ一億五百五十二萬九千九百七十一「ポンド」同年愛耳蘭ニ於テ右ノ不動産ノ毎年ノ價值ハ一千一百四十二萬二千八百八十三「ポンド」ナリ千八百五十四

五年間大英國ニ於テ所得稅ヲ納ムヘキ者即チ諸資本ヨリ年々百、ポンドノ所得ヲ収ムル者ノ商賣、醫藥、官職ヨリ生セル所得ハ九千四百七十一萬八千六百二十五、ポンドナリキ然レトモ此總計ハ大ニ實際計算ノ下ニ在ルコト必セリ

農事及ヒ其他田野ノ業ヲ經營スル人民ハ國內開墾ノ全部ニ彌滿セルコト必然ナリ此人民ノ中ニ就テ農家ハ其富饒并ニ生活ノ方法大ニ海外他國ノ農家ニ優レリ英國ノ農家ハ大概多少ノ財主ニシテ勞力ノ使ヲ使役シテ田野ノ業ヲ從事セシムルナリ大英國ノ地七千八百萬、アクリ、四千八百四ノ中ニ就テ二千六十八萬千六百八十七、アクリハ耕作地ニシテ其每年産スル所ノ總計大約一億、ポンドナリ千八百五十一年大英國ニ於テ土地ヲ占ムル者ノ利益ハ所得稅ヲ賦課スルカ爲メニ其總額ヲ計算シタルニ四千八百二萬三千五百〇八、ポンドナリセント云ヘリ

此計算ハ固ニ實際計算ノ下ニ在ルコト疑ヲ容レズ且總所得稅百五十、ポンド以下ナル者ノ利益ヲ除ケルナリ

英國ハ製造貿易ニ於テ久シ他國ニ超越セリ其由ヲ求ム所ハ獨ニ國民天性勤勉業ヲ勵ミテ智士其間ニ起リ絶ヘス新機械ヲ創製セテ產物ヲ增益シ其價直ニ低クスルノヨナラス亦上ニ進ケル如ク製造ニ必要ナル礦物ノ非常ニ充足シ且國ノ地形崎嶇ニシテ他方トノ交通ニ便ナクニ在リ英國ハ斯ル利益ノ適合セルガ故ニ久シ衣服ノ品類並ニ家財ニ世界ノ諸方ニ供シ之ニ後テ自國ノ趣味氣候ノ生シ得ヘカクナル貨幣或ハ生産物ヲ得ルナリ

棉布製造ハ大英國ニ於テ唯其材料ヲ遠方亞米利加東印度及ヒ埃及ニ仰テト雖モ七十年ノ間ニ每年ノ產物凡シ二十萬、ポンドニシテ三千六百萬、ポンドニ上レリ此大數ニ及テ以テ材料ノ輸入大ニ増加シ千八百五

十六年ニハ十億、ボンドに餘ニ及ヒ其價二千六百四十三萬四千、ボンドに及ヘリ毎年製造ノ產物其價蓋シ八千万、ボンドにニシテ凡ソ其一半ハ輸出ス棉布ヲ製造スル方法ハ殊ニ機械ヲ以テシテ千八百五十七年ニハ其廣大ク製造所英國中ニ二千二百十所アリ其使用スル所ノ人員三十七萬九千二百十三人製造所ノ殊ニ盛大ナルハマンチナ、ストルゴラスゴリー、イヌレーノ三府ナリ

毛布ノ製造ハ英國ニ於テ最モ古代ヨリ傳ハリタルモノニシテ千八百五十七年ニハ全國ノ製造所二千三十所其使用スル所ノ人員十八萬六千八百八十五人ナリ千八百三十九年ニハ一年ノ賣價凡ソ二千五百萬、ボンドナリ此綿織ハ固ヨリ毛布各種ノ品類大宛、トウキョード、洋氈小絨織ニ類ノ如キ是ナリト總括スルナリ毎年ノ價今ハ千八百三十九年ヨリ大ニ増加セリ千八百五十六年毛布ノ輸出ノ價ハ九百五十一萬二千八百

九千一、ボンド其他毛織二百八十八萬八千四百二十二、ボンドナリ毛布ノ製造ノ精細ナキ者ハ殊ニ英國ノ西北ニ以テ多シトス當今布類ハ情粗共ニガクアツテリル重棉織ニ於テ盛ナリトスキルマルノラクスナルイマングハ地氈女帽等ノ賣價最モ旺盛ナリ

麻布製造ハ亦古來英國蘇格蘭ニ殊ニ行ハレタリ然レドモ近年ニ至ル迄ハ其進歩固ノ製造物ニ比スルニ大ニ遲緩ナリキ千八百五十七年ニ於テハ大英國ニ在ル麻布製造所四百十七所ニシテ其使用スル所ノ工人八萬二百六十二人マンガロ、ロック、君ノ成ニ據ルニ千八百四十七年大英國麻布製造ノ全價千萬、ボンドニ過キス千八百五十六年麻布ノ輸出ノ價四百八十九萬六千八百三十二、ボンド其他麻織百三十六萬五千六百五十六、ボンドナリ

絹製造ハ元來德國ヨリ移レテ流民ノ救フニ所ニシテスヒタルヒトニ

トコベントリーマンナニスルベトスレトグラスビーニ於テ盛ニ行ハ
ル緬ノ用ノ廣ク且英國ニ發事ニホヤ其價ノ計算ハ唯其大概ヲ舉ケル
而已數年前ニ計算セル一年ノ價值ハ千万、ポンド「餘ナリ千八百五十七
年大英國水車製造所ノ數四百六十所其使用スル所ノ工人五万六千
百三十七人ナリ千八百五十六年ノ輸出ノ價二百九十九万六千九百三
十八「ポンド」ナリ

鐵器製造鐵ハ英國天然礦物ノ實ニシテ之ニ加テハ工人ノ精熟ナル
ヲ以テ古來他國ニ超越セキ千八百四十八年ニ二百万噸餘ノ鐵英國ノ
礦山ヨリ出タリ是皆器械、鑄造、汽船、家具、火器、刃物等ノ製造ニ用サレモ
ノナリ上ノ數ニ就テ百四十七万六千八百三十八噸ハ該國ニ於テ消費
シテナリ鐵器ノ精巧ナル者ハビロウ、シグハム、セモフヒールヲ以テ盛ナ
リトシ器械、造船等ハビロウ、シグハム、マンチエスト、クリブ、アール、グラ

ス、オーダー、グリーナ以テ盛ナリトス然ルニ鐵器生材ノ調理ハスナルリ
ング、サイル、ラナル、クサイ、ル、威力、斯、スタ、フ、ホル、ド、リ、イル、ク、以テ盛ナ
リトス英國ニ於テ製造シタル鐵器ノ一年ノ價值ハ數年前ニ千八百萬
「ポンド」ニ當レリ其使用スル工人ハ三十萬ニ上レリ此數ハ時辰、鐘、華、飾
ノ品物等ヲ除キタル者ナリ數年前ニ於テ是等ノ價值ハ「シ、コ、ソ、ブ、君」ノ説
ニ據ルニ稍々三百萬「ポンド」餘ニ上レリト云ヘリ千八百五十六年鐵器及
ヒ刃物輸出ノ價值ハ三百七拾五萬千六百七十九「ポンド」ニシテ鐵及ヒ
鋼、鐵ハ生、煉、合、セ、テ、千、二、百、九、十、八、萬、六、千、六、百、七、十、四、「ポ、ン、ド」ナリキ
大英國ノ鐵山ノ產物ハ千八百五十六年ニハ三千七百七十八萬三千〇二
十一「ポンド」漁業ノ產物ハ一年ノ價四百五十萬「ポンド」ニ上レリ
英國ノ諸製造物ハ多種錯雜ニシテ各正シキ品價ヲ立ルコト能ハス例
ヘハ燕皮ノ品物ハ一年ノ價千六百萬「ポンド」ト定メテ鐵器ノ價ハ二

百五十萬「ポンド」ト定メラレ紙ハ二百萬「ポンド」ト定メラレ硝子、石鹼、酒等モ亦皆之レニ類セル價ヲ定メラレタレドモ斯ル價ハ皆唯概算ニ出ルノニ然レトモ余以爲ク我國製造ノ價ハ何品ニ拘ラス近年ニ至テ其進歩ハ古來世界諸國ノ歴史ニ於テ未ダ聞カル所ノ迅速ヲ以テ増加セシナラント

英國ハ貨物輸入輸出ノ盛大ナルハ實ニ驚クヘシ面シテ近年ニ至テ輸入輸出貨物ノ増加セル殊ニ迅速トナレリ

左ノ表ハ千八百四十三年及ヒ千八百五十六年ニ輸入セタル外國并ニ屬地ノ貴重ナル貨物ノ數ヲ示シ且之レニ千八百五十六年ノ實價ヲ附セルモノナリ

千八百四十二年 千八百五十六年 千八百五十六年ノ

品名	千八百四十二年	千八百五十六年	千八百五十六年ノ實價「ポンド」ノ數
牛油	一七五、一九七	五一四、七六四	二六四一、四七六
牛乳餅	同前	四〇七、〇七六	一〇九六、二六一
椰子	「ポンド」 三、一七二、二五五	七三四三、四五八	一六七、三九三
咖啡	同前	五六、九九三、六六〇	一四九四、三四二
白糖	噸 四九、八五六	八二、八〇四	一九三四、〇九七
穀類	「コールド」 二、七一一、四五四	四〇七二、八三三	一二七一六、三四九
穀類 他種	同前	四、一二四、四二〇	六、二三四、四六四
粉 麥	「コールド」 一、二二九、八五二	三、九七〇、一〇〇	四、〇七七、七二八
棉 生	「ポンド」 五三、七五〇、〇八六	〇、三三八、八六五、二八	二六、四三四、六九五
染料	「インディアン」 二五三、〇八四	四〇二、七三〇	三、二六五、九八一
卵	「ヘルト」 八九、五四八、七四八	二七、四一九、八〇〇	二九三、五五〇

麻	「ハンズレック」	一、一四五、七五九	一、六八七、〇四一	三、六二七、五〇七
菓子	「ヒキ」	四七九、三〇四	六一九、〇二六	一、五八〇、九五三
珠菩提	「ヒキ」	二〇、三九八	一九一、五〇一	二、一三九、四四二
及	「ヒキ」	五八五、九〇五	一、五〇四、七二六	一、九三五、八七三
同前	「ヒキ」	六一三、八〇九	六八六、六四〇	二、七九六、九六五
大麻	「ヒキ」	四二四、二四二	七八六、七〇一	一、六九一、四〇七
家高皮	「ヒキ」	四九七、七四二	一三〇、六九〇	二、七四、四四九
椰樹	「ヒキ」	一四、〇九五	二一、四一五	一、一二四、七五七
油椰子	「ヒキ」	五一一、四一四	三、六八九、九六九	一、九八六、三八〇
板攪	「ヒキ」	四一七、七二二	六九七、二六一	九四一、四五一
米	「ヒキ」	一〇九、〇九〇	一六九、四四九	六五五、二〇三
硝石及ヒ	「ヒキ」	三六七、七〇〇	一、一八〇、一七九	三、一九五、三七八
「ガヒ」	「ヒキ」			
同前	「ヒキ」			
苜蓿	「ヒキ」			
種麻及ヒ	「ヒキ」			
亞麻仁	「ヒキ」			

麥管	同前	六五、六八五	二六四、九一九	七八五、一二〇
生及ヒ東	「ヒキ」	四、三四九、一八〇	八、二三六、六八七	八、四九六、一六三
製造	同前	二六四、八八八	七三四、〇〇九	一、七三〇、八七三
同	「ヒキ」	三四五、七七六	五九七、七五二	三九九、二九〇
皮	「ヒキ」	一、七五八、二九三	四、九九四、一二九	六二八、〇五七
燒酒	「ヒキ」	六、八五〇、〇九七	一〇、〇二六、一五九	二、二五〇、八三七
白沙糖	「ヒキ」	四、七五六、〇一一	七、七六一、六一四	一、四三三、三七四
糖水	同前	四八六、四六三	九四三、二八六	七三八、八九五
香料	「ヒキ」	七、七五八、九二二	一四、九七四、〇八〇	四一五、三八九
胡椒	「ヒキ」	一〇、一一三、七〇〇	一、一二四、八四三	二、九三一、四四四
脂肪	「ヒキ」	四〇、七四二、一二八	八六、一五九、五一七	五、二四六、四五九
茶	「ヒキ」	詳ナク	二四四一、二六三	八、五五四、〇五二
木材	「ヒキ」			

煙葉	「ボンド」	四〇三三八、〇三二四六、六四三、二三四	二、二四〇、二七〇
葡萄酒	「ガロン」	七、二一六、一一三	九四七、四六九、四
羊羔羊毛			三、七二八、五〇〇
及ヒ「アル」	「ボンド」	四五、八八一、六三九、二六、二一一、三九二	八、六五四、二七二
「バカ」			

千八百五十六年ニ輸入シタル貨物ハ上ニ記セル所ト其他ノ物品ヲ併セテ總實價一億七千二百六十五万四千八百二十三、ボンドニ及ヘリ然レドモ吾儕ハ千八百五十六年ノ再輸出ニ屬セル外國并ニ屬地貨物ノ實價二千三百四十二萬五千三百六十五、ボンドヲ計算セシナリ

茶葡萄酒、砂糖、咖啡、糖物ノ外英國ノ輸入品ハ多クハ製造ニ供スル生材ニシテ輸出品ハ大抵製造品ノミナリ輸入品ハ亞美利加ヨリ來ル者最モ多ク輸出品モ亦亞美利加ニ到ル者最モ多ク茶ハ支那ヨリ來リ葡萄酒ハ

多ク葡萄酒西班牙ヨリ來リ砂糖ハ三分餘ハ百印度ヨリ來リ木棉ハ調理ヲ加ヘスワタ多クハ合衆國ヨリ來ル毛ハ粗ナル種類ハ内國ニ産スレドモ精細ナル種類ハ日耳曼國、太利、ヨリ輸入ス當今輸入シタル毛殆ド一半ハ澳太利亞ヨリ得タルモノナリ脂油、大麻、木材ハ毎年魯西亞ヨリ輸入ス

加羅尼亞及ヒ樹太利亞ニ於テ金ヲ出セル地ヲ發見セテ以來此地ヨリ年々英國ニ輸入スル貨幣金材甚ク多ク千八百五十一年ニハ金銀材ノ輸入千三百萬、ボンド千八百五十二年ニハ二千萬、ボンド千八百五十三年ニハ二千七百萬、ボンド千八百五十四年ニハ二千六百萬、ボンド千八百五十五年ニハ二千三百萬、ボンド千八百五十六年ニハ二千六百萬、ボンド此總數ニ就テ銀ハ約四分ノ一ナリ

千八百四十二年ニハ輸出シタル英國產物ノ一年ノ全價ハ四千七百二

十八萬四千九百八十八、ポンド」ナリ千八百五十六年ハ一億千五百二十九萬八百五十七、ポンド」ニ至レリ而シテ千八百五十五年ハ九千五百六十八萬八千八十五、ポンド」ニ上リ其中六千九百十三萬五千二百十「ポンド」ハ外國ヨ出テ而シテ二千六百五十五萬二千八百七十五、ポンド」ハ英國所轄ノ地方ニ出タリ

左ノ表ハ千八百四十二年及ヒ千八百五十五年外國并ニ英國ノ所轄地方ニ輸出シタル貨物ノ公布價ナリ但シ「ポンド」ヲ以テ記ス

外國

千八百四十	千八百五十
二年	五年

合衆國及ヒ加福尼亞
ヘンヌ、クウン

三、五二八、八〇七	一七、三一八、〇八六
六、〇二七、一六〇	八、三五〇、二二八

佛郎西

三、一九三、九三九

六、〇一二、六五八

土耳其

一、四八九、八二六

五六三九、八九八

荷蘭

三、五七三、三六二

四五五八、二一〇

巴西

一、七五六、八〇五

三、三一七、七二八

比利士

一、〇九九、四九〇

一、七〇七、六九三

埃及

二、二二一、〇〇三

一、四五四、三七一

葡萄牙

九四七、八五五

一、三五〇、七九一

智里

九五〇、四六六

一、三三〇、三八五

秘魯

六八四、三一三

一、二八五、一六〇

支那

九六九、三八一

一、二七七、九四四

西班牙

三、二二六、六一四

一、一五八、八〇〇

普魯士

三、七六六、六五一

一、二〇〇、〇二一

香港
セナイフ

古巴
魯西亞

三六六、一五三
一七八二、三一三

一、〇五九、六〇六
戰爭ニテ無

千八百五十三年ニハ百十萬六千七百六十六、ポンドニ及ヘリ

大英所轄ノ地方

千八百四十二
年

千八百五十五
年

東印度

五、一六九、八八八

一〇、九二七、六九四

總太利亞

九五八、九二四

六、二七八、九六六

北亞美利加屬地

二、三三三、五二五

二、八八五、三三一

西印度諸島及ヒゴイチヤ

二、四七九、六二二

一、八一、三九〇

ソアラタル

九三七、七一九

八二九、三五四

喜望峯

三六九、〇七六

七九一、三一三

マラタ

二八九、三〇四

六二五、八二二

ツェンネル諸島

二六八、三一四

四六八、〇七八

モークサニス

二四四、九二二

三〇三、一七三

。千八百五十四年ニ此屬地ノ輸出品ハ五百九十八萬八百七十六、ポンドナリシ

左ノ表ハ千八百四十二年及ヒ千八百五十六年ニ英國ヨリ輸出セラル
自國產出ノ貴重ナル貨物實價ノ記録ナリ但價ハ「ポンド」ヲ以テ計算ス

千八百四十
二年

千八百五十
六年

衣服小貨物及ヒ粧具

一、一四三、二七〇

五、四四七、八三五

麥酒

三四三、七四〇

一、四五七、四二五

青銅及ヒ銅ノ製造品

一、八一〇、七四二

二、六四九、八二四

石炭燐炭及ヒ「カルム」
 各種ノ木棉製造品
 棉絲
 陶器
 鐵器及ヒ刃物類
 各種ノ熟皮及ヒ熟皮貨物
 各種ノ麻布
 麻布
 各種ノ器械
 鐵及ヒ鋼鐵
 絹
 錫板錫及ヒ「ビートル」ノ器

七三四、〇〇〇	二、八二〇、八六〇
一三、九〇七、八八四	三〇、二一九、〇九九
七、七七七、四六四	八、〇六五、七六一
五五五、四三〇	一、三三〇、一〇六
一、三九八、四八七	三、七五一、六七九
四〇〇、九二七	一、七五七、〇六三
二、三四六、七四九	四、八九六、八三二
一、〇二五、五五一	一、三六五、六五六
五五四、六五三	二、七一一、五七二
二、四五七、七一一	一、二、九八六、六七四
五九〇、一八九	二、九六六、九三八
三六三、六八五	一、四三二、四五一

各種ノ毛布
 毛絨

五、一八五、〇四五	九、五一二、八九一
六三七、三〇五	二、八八八、四二二

外國及ヒ馬地ノ輸出品ハ既ニ記載セリ而シテ又年々生セル金銀貨幣
 輸出ノ莫大ナルニ注目セザルヘカラス

大英國ノ通商ハ或ハ自國ノ人或ハ他國ノ人ノ有セル船舶ノ便ニ頼テ
 行ハル英國ニ於テ千八百五十六年十二月三十一日ニ官海ニ上リタル
 船ノ數ハ下ノ如シ英倫ハ帆船一萬八千五百六艘、其噸數三百十五萬五
 千三百九十六噸、汽船千二百七十二艘、其噸數二十七萬五千六百三十五
 噸、蘇格蘭ハ帆船三千八十四艘、汽船二百七十艘、愛耳蘭ハ帆船二千五十八艘、
 汽船百四十五艘ナリ壬八百五十六年内外商業ニ用キタル官許ノ帆船
 船舶ノ數及ヒ噸數ノ量、川ヲ通スル汽船ヲ除ク全國ニ於テ左ノ如シ帆
 船一萬八千四百十九艘、其噸數三百八十二萬五千二十二噸、水夫十五萬

千八十人汽船八百五十一艘其噸數三十三萬千五百五十五噸水夫二萬二千八百三十八人千八百五十六年英國ノ諸港ニ噸荷物ヲ載セテ空船ヲ除ク出入シタル自國及ヒ外國ノ船舶ノ艘數并ニ噸數ヲ見テ英國通商ノ盛大ヲ知ルヘシ

英國ニ於テ通用セル貨幣ハ金貨五千萬ポンドヨリ七千五百萬ポンドニ至ル其外ニ銀貨及ヒ銅貨アリ通用セル銀行紙幣凡ソ三千八百萬ポンドアリ斯ル數ヲ見ルトキハ以テ此國通寶ノ莫大ナルコトヲ知ルコト足レリ其他總テ授受出納ハ兌換券及ヒ銀行券ヲ用セルモノ多キヲ以テ右數種ノ通寶其數實ニ驚クヘシ總テ通用セル銀單ノ數亦ニ二億ポンドニ下ラスト云フ

全國銀行ノ中ニ就テ銀行紙幣ノ通用ノ高キ比例セハ大畧下ノ如シ乃チ「バンク、オフ、イン、グランド」ニ十分私立英倫ノ諸銀行三分六厘合本邦

行三分蘇格蘭ノ諸銀行四分三厘愛耳蘭ノ諸銀行七分二厘是等ノ銀行ノ保持スル預リ金額ハ蓋シ一億ポンドニ達スルト云フ
今ハ英國ノ諸方ニ蓄積銀行アリ昔小金ヲ安全ニ保守シ及ヒ勤勞ヲ蓄積スル爲ニシ且國債證書ヲ典スルカ爲ニスル所ナリ預リ金ハ多クハ國內卑賤ノ徒ノ家産ナリ其數當今ハ大約三千五百萬ニシテ年々増加ニ趨ケリ千八百五十六年ニ預ケ主ノ員數百三十四萬一千六百七十二人ナリキ

公立工作 水道 鐵路 修船場

英國ニハ製造ニ續キテ土木ノ工作ノ盛大ナキアリ鐵路水道道路修船場橋梁堤防等此工作ハ他事ニ勝リテ瞭然英國ノ敏捷勢力國資ヲ徵スル所ナリ

英倫及ヒ威力斯ノ間路ノ長キハ之ヲ合算スレハ英里二萬六千里餘ニ

至ラシク千八百四十三年此鐵路ノ事ヲ任スル人員ノ費用ハ負債ノ利息
 合セテ百四十三萬四千四百三十四「ポンド」ニ上リ過關稅ノ所得ハ百
 四十七萬三千二十一「ポンド」ニ上レリ此路ヲ造ルカ爲メニ契約セタル
 負債ハ千八百四十三年ニハ八百七十七萬二千五十六「ポンド」ニ上レリ
 千八百四十七年ニハ其所得百三十一萬七千八百八十八「ポンド」ニシテ費用
 八百三十三萬一千七百十四「ポンド」ナリヤ英倫及ヒ威力斯ニ於テ各種
 ノ橫路ノ長キ凡ソ英里十萬四千里アリト云フ蘇格蘭ニ於テ鐵路ノ總
 程英里三千七百里橫路一萬里アリト云フ愛耳蘭ノ道路ニハ精確ナル
 統計ナレ然レドモ近時土木局ノ監督ヲ受テ大ニ進歩アリ鐵路ノ開クニ
 以來大路上ノ稅銀所得ハ大ニ減少セリ英倫ニ於テ物産貨物ノ運送ノ
 ニニ供スル船ヲ行ルヘキ溝渠ハ凡ソ英里二千二百里アリト云フ而シ
 テ船ヲ行ルヘキ河川ハ英里一千八里ニ達ス乃チ之ヲ併シテ内地ノ船

路英里四千里ニ達ス其過半ハ九十年來ニ建築セラレ成ハ營繕セラル
 タルモノナリ蘇格蘭ニ於テハ船ヲ行ルヘキ溝渠凡ソ英里二百里アリ
 愛耳蘭ニ於テハ船ヲ行ルヘキ溝渠ノ全程英里三百里ニ過キス川路船
 行ヲ併セテ水路ノ全程英里五百里ニ滿タス鐵路ノ開クタルニ因テ水
 路ノ品價ハ大ニ衰微ニ趨ケリ

鐵路 英國ニ於テ鐵路ノ開クタルコト千八百五十六年ノ末ニ至テハ
 英里八千七百十八里ニ及ヘリ「蘇」「ゴ」「ヤ」「ノ」「再」「訪」「條」ノ間ノ距離ナリ英里六千七百
 三十七里湖「ゴ」「ヤ」英里六百七十九里中間ニ在ルモノ英里二百五十四
 里「アイリス」「ゴ」「ヤ」英里千四十八里鐵路會社ニ於テ課賦及ヒ借債ヲ以
 テ總メタル金額千八百五十六年ノ末ニ至テ三億八百七十七萬五千八百
 九十四「ポンド」毎里三萬五千四百五十九「ポンド」ナリ千八百五十六年ノ
 乘客總計一億二千九百三十四萬七千五百九十二人乘客ノ賃錢千十五

萬三千七百四十五「ポンド」即チ每里千九十四「ポンド」ナリ千八百五十六年貨物家畜、礦物、包紙等ヨリ得ルモノ千三百一萬千七百四十八「ポンド」即チ每里千五百三十「ポンド」ナリ貨物ヨリ得ル所ハ則チ下ノ如ク賣買物七百六十八萬五千三百七十九「ポンド」、礦物三百五十八萬五千九百九十一「ポンド」、家畜五十一萬七千七百八十六「ポンド」、包紙等百二十二萬二千六百二十八「ポンド」ナリ千八百五十六年乘客ノ賃銀ト貨物ノ賃銀トノ比例ハ五十三ノ四十七ニ於ルカ如シ千八百五十六年ハ四十四ノ五十六ニ於ケルカ如シ千八百五十六年英倫及ヒ威カスニ於テハ諸種ノ賃銀ヨリ得タルモノ總計千九百七十二萬八千三百十一「ポンド」即チ每里三千百二十「ポンド」ナリ蘇格蘭ニ於テハ二百三十一萬九千二百十七「ポンド」即チ每里二千二十二「ポンド」ナリ愛耳蘭ニ於テハ百一十一萬七千七百六十五「ポンド」即チ每里千九百二「ポンド」ナリ千八百五十六年

工作入費ト賃銀所得トノ比例ハ英倫ニ於テハ百ニ就テ四十九分蘇格蘭ニ於テハ百ニ就テ四十七分愛耳蘭ニ於テハ百ニ就テ三十九分ナリ鐵路會社ノ所得ハ檢々ナリト雖モ毎年其増加スルコトハ確乎ナリ千八百四十八年以來鐵路每里ノ入費ハ平均スルニ其年以前ヨリハ六ニ減シナリ鐵路ニ給ケタル有志并ニ借債ノ資本ハ總資本ノ百分ノ四十三分ナリ鐵路ノ資本ニ分賦スル利分ハ平均百ニ就テ五分八毛ナリ然ルニ通常ノ資本ニ分賦セル利分ハ平均百ニ就テ三分一厘二毛ニ過ケサルナリ千八百四十七年及ヒ千八百四十八年ニ至ル迄ハ利分大ナリシカ千八百五十年ニハ通常ノ資本ノ利分ハ百ニ就テ一分八厘三毛ニ下落セリ千八百四十九年以來相堪再ヒ漸ク逐テ増加ニ趨ケリ電信機 當今英國ニ於テハ何レノ鐵路ニモ大抵其傍ニ電信線アリ此創造ハ近代ノモノト雖モ貿易政治及ヒ社會ニ取リテ最モ必要ナル者

ト定ノラレタリ此電信線ニ由テ衆庶唯英國本土ノ諸郡ノ間ニ往復ヲ
 通スルノミナラス亦自國ノ都會ト歐羅巴本州ノ大部會トノ間ノ通信
 ヲ便ニシ得ルナリ電信器機ノ設立ハ合本會社ニ於テ施行セラレ
 英國船塢ノ用ニ供スルガ爲ニ建築セラレタル修船所堤防燈臺ニ至テ
 ハ其數ヲ記スコトノミナラス嘆之ヲ計ツルコトモ亦能ハス或ハ此事
 ニ給シタル資本ノ費用ヲ算スル等ノ事ニ至テハ余輩ノ敢テ試ミ能ハ
 サル所ナリ

屬地

英國所轄ノ外國ニ在ル屬地ハ疆界闊大ニシテ兵口夥多ナルコトハ大ニ
 本國ニ勝レリ斯ル屬地ハ地球上處トシテ在テサルハナシ大英國屬地
 ノ最モ古ク存スルモノハ西印度北亞美利加ノ海濱ニ在ルホンヅ
 即チペリウズノ地方及ヒ南亞美利加ノゴイアナナリ是等ノ屬地ハ熱帶

地方ノ物産ニ富ム乃チ砂糖、咖啡、燻葉、木棉、木材、香料、藥物、藥材及ヒ染料
 ヲ出ダスワシターカハ是等ノ島嶼ノ中ニ就テ至大至要ナル島ニシテ平
 面英里六千方里餘人口三十八萬其中白種ハ三萬八千人ニ過キス過半
 黒種ニシテ多ハ原來奴隸ナリトリンダム、セントリニ、イ、ヤ、ドミニカ
 バルバドス及ビ他ノ屬島ハ其平面總計英里二萬五千方里人口約千四
 十四萬人其中過半ハ黒種及ヒシロリーナルノ歐羅巴人ナリペリダ
 狹小ナレトモゴイアナハ平面英里七萬六千方里人口十二萬餘ナリ
 千七百七十六年北亞美利加諸州ノ獨立以來其大州ニ在ル英國ノ屬地
 ハ全ク北方ノ部落ニシテ加拿他、新思可西亞、グイアブリトンプ、ア
 エドワルド、アイランド、ニューフランス、ウヰツク及ビニューハウン
 ードランド及ヒ北極洋ニ接スル曠原ナリ是等ノ屬地ノ物産ハ木材、皮貨、魚毛及ヒ蠶
 粉ナリ人口ハ幾シト三百萬ニシテ多クハ英國ノ流民及ヒ其子孫ナリ

カノウユルカナダニハ佛人多シ元素此地ハ佛人ノ開キテ所ナリ加拿大
 ハ當今ニ至テ自治ノ立法官チ有ス人口約チ二百万土地ノ平面積チ英
 里千八百万里ハ人ノ居住セルモノニシテ約チ英里一億三千八百万里
 ハ人煙無シ輸入品ハ九百万「ポンド」餘、輸出品ハ五百万「ポンド」餘ナリ千
 八百五十四年其歳入ハ百五十九万「ポンド」、其費用ハ百七十三万七千「ポ
 ンド」ナリ

亞細亞大洲ノ中ニ就テ印度ノ地幅平而英里八十三万七千四十二方里
 人口一億三千二百万ニ近キ英國商人義社ノ手ニ入リ此社ハ則チ東
 印度會社ト稱スルモノニシテ政府ヨリ證書ヲ得テ是ニ由テ國民ノ事
 務ヲ管理シ其歳入ニ依テ皆豊富ナ極メテ英國ノ大半即チ廣チ英里六
 十二万七千九百十方里、人口四千八百三十七万六千二百四十七人ハ皆
 政府ノ保護ヲ受メシテ會社ノ保護ヲ受ケリ印度ノ四方ノ地角チ占

メタル錫蘭島ハ平而英里二万四千七百方里、人口百七十万當今英國屬
 地ノ中ニ就テ最モ重要ナルモノ、一ナリ此地ハ國王直治ノ屬地ニシ
 テ東印度會社ニ屬セス開化ノ進歩迅速ナリ英國所轄ノ全部ハ之ニ通
 稱セテ東印度ト云フ天然ノ地勢ニ因テ各種ノ熱帶地方ノ物産チ出ダ
 ス乃チ糖、咖啡、茶、米、絹、木綿、蠟、齒、香料、菓子、藥材、染料等ナリ

印度ハ緊ク之ヲ論スルトキハ英國ノ屬地即チ所有ニハアラウス外貌ハ
 東印度會社ノ私有ニシテ其會社ニ於テ其國土ヲ治ムレドモ其實ニ至
 テハ全權ハ今日國王ニ歸ル會社ノ執事及ヒ其附屬ノ者ハ内閣政府ノ
 指揮ヲ奉シ其職權ヲ受メ是ニ由テ印度事務局ト稱セル一局アリテ印
 度ノ事務ヲ擔任ス會社ハ既ニ商人ニアラス貿易ハ全世界ニ通開シ社
 員ノ會社ヨリ得ル所ノ利金ハ各自出テス所ノ資本ノ一定ニテナル配當
 金ナリ近來會社ヲ誣テ廢行セシ政治ノ體裁ヲ廢シ印度チシテ他ノ國

王所轄ノ屬地ノ如シニ國王ノ直治ニ歸セシメントスル議論起リタリ
 此地ノ總歲入(多クハ地稅)千八百五十六年ニハ二千八百八十一萬二千
 九十七「ポンド」ニシテ聚稅ノ費用ハ六百六十六萬四千七百五十「ポンド」
 ナリキ同年ノ雜費總計二千三百十二萬百三十八「ポンド」其中六十三萬
 二千六百八十「ポンド」ハ產主ノ配當金ナリ費用ノ魁タルモノハ軍務ニ
 シテ千萬「ポンド」餘ナリ負債ノ利息ハ二百萬「ポンド」餘ナリ負債ハ多ク
 ハ會社ノ興リタル戰爭ニ行フニ由テ起リシモノニシテ同年ニハ其數
 五千萬「ポンド」餘ニ上レリ其外ニ會社ヨリ出セル資本金六百萬「ポンド」
 ナリ千八百五十四五年印度ノ輸出昂千八百萬「ポンド」餘ニシテ其輸入品
 千二百萬「ポンド」餘ナリキ

南太利亞州ニ在ル英國ノ屬地ハニュー・イギリス、ウエールズ、千七百八十七年
 クスマニヤ即チバングラデーシュ、スラント、千八百三年南太利亞(千八百

二十九年)南太利亞(千八百三十六年)ビクトリア千八百三十六年及ヒ
 ニュー・イギリス(千八百三十九年)此等ノ屬地ノ中ニ就テニュー・イギリス、ウ
 ールズ、ビクトリア、ヤタマニヤ及ヒニュー・イギリス、ハ近來地方ノ代價
 政治ヲ有セリ千八百五十四年ニュー・サウス、ウエールズ、ビクトリア、ヤタマ
 ニヤ及ヒ南太利亞ノ總人口六十七萬移民十二萬二千總歲入五百六
 十七萬七千「ポンド」總輸入品二千八百三十九萬千「ポンド」輸出品千八百
 五十八萬「ポンド」ナリ是等ノ屬地ノ進歩ハ首トシテ金礦ノ發見ニ由テ
 斯ク速ニナリシナリ南太利亞州屬地ハ其平而凡ソ英里百六十萬方里、
 人口總計八十萬餘物產ハ金ノ外ニ羊毛、銀器、穀及ヒ銅ナリ

喜望峯、ナタレス、シルフ、クレーブ、コーネト及ヒ其他亞弗利加ノ諸部落ニ
 英國ノ所轄地英里二十萬方里、人口六十萬アリクレーブ、コロニーハ千八
 百六年和蘭人ヨリ得タルモノニシテ繁華ノ一屬地ナリ而シテ今ハ地

方ノ立法官アリテ之ヲ管治ス其人口約テ三十萬其輸入ト費用トハ各々約テ三十萬、ボンド其輸入品ハ千六百萬、ボンド其輸出品ハ千萬、ボンドナリモリーチ、トリス島及ヒ印度洋中ノ小島嶼、大西洋中ノセント、ヘレ、及ヒアスセンシオンノ巖石島及ヒエイチアノ海峽中ニ在ルヘルナン、ドボ島ハ皆亞弗利加ニ屬セル領地ノ中ニ算入セラル此地ノ物産ノ魁首タルモノハ象牙、金皮、角糖、咖啡、椰油、タープ、多ク船材ニ用、藍、薑等ナリイサニヤン、諸島、マホタ及ヒゴンゾノ諸島、及ヒ地中海中ニ在ルジブタルタルノ市府、城、日耳曼洋中ノヘリゼラ、ソドノ小島、亞利比亞南濱ノアデンノ地、支那、廣東、河ノ口ニ在ル香港ノ小島、ガルネ、テ、海濱ノラヒ、アン島南、大西洋中ノハル、ラ、メド島ハ皆英國ノ屬地ニ係ルナリ英國ニ於テ其屬地ニ就テ二派ノ論說アリ一派ノ說ハ屬地ヲハ英國王ノ光耀ニシテ且本國ニ獎勵ヲ與フルモノト看做セリ乃チ英國ノ言語

風俗及ヒ文字ヲ外ニ弘ムル手段ニシテ且本國ト地球上ノ諸部トノ間ノ和睦友愛ノ膠漆ナリトスル者ナリ職業、通商、移住ニ關涉スル交互ノ利益ニ至テハ固ヨリ論ヲ待タズ又一派ノ說ハ英國ノ屬地ト相係連スルハ特ニ爭論戰闘ヲ以テ本國ヲ辱カシ其管治保護ノ費用ヲ以テ本國ヲ困ムル故ニ本國ノ損害トナルノニナラズ亦屬地ニ取テモ其事務ハ本國ニ抑制セラル其天然開化ノ進歩ハ本國ノ立法官ニ妨ケラルハ以テ彼是ニ害アルモノトナセリ然レモ近年ニ至テ英國ノ屬地ニ對スル處分ニ改革アリシ以來後説ヲ主張スル者大ニ減シタリ當今重大ナル屬地ハ皆自治ニシテ英國ハ既ニ獨リ屬地ノ貿易ヲ擅ニスルコトナク屬地ノ貿易通商ニ自由ナルコト本國ニ異ナルコトナシ千八百五十六年ニ英國ヨリ北亞美利加ノ屬地ニ移ル者一萬六千三百七十八人合衆國ニ移ル者十一萬千八百三十七人奧太利亞洲ニ移ル者

四萬四千五百八十四人其他ノ地ニ移ル者三千七百五十五人通計十七萬六千五百五十四人ナリ千八百五十二年千八百五十三年千八百五十四年ノ人員ハ大約之ニ二倍セリ而シテ其比例モ大抵同一ナリ

人口附 國民統計表

英倫蘇格蘭及ヒ愛耳蘭ノ人民ハ各一國ノ品質ヲ有ス然レモ目今總體ノ交際盛ナルニ由テ此弊漸次ニ消シ普通英國人ノ品質日チ逐チ開通シ是ニ由テ英人心性習慣ノ品質超卓ス英人品質ノ第一ニ長スル所ハ自由ノ權利ヲ愛スルニ銳意ナルナリ此一點ノ心ニ依テ人民各々自己ノ權利ヲ固執シ公義ヲ主張シテ確乎不拔ノ地ニ至ルモノナリ全國人口ノ計算ハ千八百一年ヨリ十年毎ニ爲サレタリ左ノ表ハ千八百十一年以來漸次ノ増加ヲ示セラルモノナリ

蘇格蘭	威爾斯	英倫
千八百十一年 一、八〇五、六八八 千八百四十一年 二、六二〇、一八四	千八百十一年 六、一一七、八八 千八百四十一年 九、一一六、〇三	千八百十一年 九、五三八、八二七 千八百四十一年 一四、九九五、一三八
千八百二十一年 二、〇九三、四七六 千八百五十一年 二、八八八、七四二	千八百二十一年 七、一七四、三八 千八百五十一年 一〇〇、五七二、一	千八百二十一年 一、二二六、一四三七 千八百五十一年 一、六九二、一八八八
千八百三十一年 二、三六五、一一四	千八百三十一年 八〇六、一八二	千八百三十一年 一、三〇九、一〇〇五

通計	愛 耳 蘭	英 國 沿 海 諸 島	陸 軍
千八百十一年 一、九五六、三〇三 千八百四十一年 一八五二、六九、二五	千八百十一年 五、九三七、八五六 千八百四十一年 八、一七五、一二四	千八百十一年 八〇〇、〇〇〇 千八百四十一年 一二四、〇四〇	千八百十一年 六四〇、五〇〇
千八百二十一年 一、四〇七、二三五	千八百二十一年 六、八〇一、八二七 千八百五十一年 六、六六一、八三〇	千八百二十一年 八九五〇八 千八百五十一年 一四三、一二六	千八百二十一年 三一九、三〇〇
千八百三十一年 一、六二六、三〇一	千八百三十一年 七、七六七、四〇一	千八百三十一年 一〇三、七一〇	千八百三十一年 二七七、〇一七

海軍等

千八百五十一年
一九三、四六九

千八百五十一年
二一〇、四七四

英 國

千八百十一年
一八六一、四、六五九

千八百二十一年
一、二八二、九八六

千八百三十一年
二、四四一、〇四二

總 計

千八百四十一年
二七〇、一九五、五八

千八百五十一年
二七、八三一、七八一

千八百五十一年ノ英國人口ニ就テ男子三十八萬六千四十八人、女子七十三萬五千九十九人、愛耳蘭ニ於テハ男子三百十九萬五百七人、女子三百三十六萬千四百六十三人

職業ニ於テ攻守ノ軍事ニ與リタル者精雜十八萬三千二百五

十五人習熟ヲ要スル職業ニ與ル者及ヒ其補助屬下ヲ合テ十一萬二千

百九十三人著述家技藝家及ヒ文學科學ノ教師十一萬八千九百六十四

人其中七萬二千六百五十四人ハ女ニシテ多クハ小學教師等ナリ家事

ニ與ル者即チ妻母一家ノ主婦子孫存続タル者千四十一萬八千九百八

十六人、人ノ爲メニ割烹、衣服等ニ與ル者二百四十二萬七十三人、其中百七十八萬七千四百六十八人ハ女ナリ、貸財及ヒ什器ノ商賣ニ與ル者三十九萬八千九百三十三人、運輸ノ商業ニ與ル者三十九萬八千九百三十三人、土地ヲ有シ、礦類等ノ物ヲ生出スルニ與ル者二百三十九萬五百六十八人中ニ就テ女六十八萬四千二十一人、動物ニ與ル者十萬二百六十二人、技藝及ヒ機械ニ與ル者七十六萬三千三百三十六人、生物ヲ以テ操作費買スル者六十三萬千八百六十三人中ニ就テ女二十四萬七千二百四十五人、草木ヲ以テ操作販賣スル者百三十七萬五千十四人中ニ就テ女五十二萬七千七百七十九人、礦物ヲ以テ操作販賣スル者九十四萬六千二百四人、名稱スヘカヲサル家業ノ力役ノ者四十一萬五千七百八十六人、各種ノ職業ヲ經營スル者年齡二十歳以下ノ男四百七十五萬五百三十六人、二十歳以下ノ女四百七十萬四千四百五十五人ナリ、而シテ二十歳

以上ノ男五百四十萬四千二十九人、二十歳以上ノ女五百九十二萬四千六百四人ナリ、千八百五十一年愛耳蘭ニ於テハ食料ニ服事スル者百五十三萬九千九百十四人、衣服ニ服事スル者六十萬六千五百三十二人、客寓所ニ服事スル者十四萬六千四百六十九人ナリ

夫婦 千八百五十一年英國ニ於テハ夫三百三十九萬二千七百七十一人、婦三百四十六萬千五百二十四人、鰥夫三十八萬二千九百六十九人、寡婦七十九萬五千五百九十九人、愛耳蘭ニ於テハ年齡十七歳以上ノ夫八十三萬二千七百九十八人、同上ノ婦八十六萬七千七百九十八人、鰥夫十一萬千四百四十八人、寡婦三百三十八萬六百二十九人ナリ

居處 千八百五十一年英國ノ戶數三百六十四萬八千三百四十七、其氏族四百三十一萬二千三百八十八人、員二千八十一萬六千三百五十一、一氏族ノ人員平均四人八分、一戶ノ人員五人七分、氏族ノ一戶ニ於テ此

例一分二厘ナリ愛耳蘭ニ於テハ人員ノ一氏族ニ於ケル比例平均五分
四厘四毛、一氏族ノ住スル所ノ家屋、草舎其數九十四萬八千二百十、二氏
族ノ住スル所ノ家屋、草舎七萬千八百八、三氏族ノ住スル所ノ家屋、草舎一
萬四千六十一、四氏族ノ住スル所ノ家屋、草舎五千五百九十、五氏族ノ住
スル所ノ家屋、草舎二千七百四十一、六氏族ノ住スル所ノ家屋、草舎四千
五百十三、通計百二十萬四千三百十、九氏族ノ住スル所ノ家屋、草舎ノ全
數百四萬六千二百二十三ナリ

生命統計 千八百五十六年英倫及ヒ威方斯ニ於テ出生六十五萬七千
七百四人死亡三十九萬千三百六十九人、婚姻(偶算)十五萬九千ナリ、廢格
論ニ於テ出生十萬千七百三十八、死亡五萬八千四百五十二、婚姻二千四
百九十四ナリ

貧窮 罪科 全英國ノ人口ニハ各種ノ品階アリ、貧富ヲ以テ異ニシ數

育ニ因テ異ニシ及ヒ總體ノ事情ニ因テ異ニスルモノアリ、乃チ豐富階
階ヲ極ムル者ト貧困ニ迫ル者ト并ニ勤敏業ヲ勉ムルト怠惰ヲ極ムル
者トナリ、斯ル政治上ノ困難ノ情ヲ委曲ニ述ルコトハ、暫ク之ヲ置キテ先
ツ記スヘキハ、則チ食料ヲ買ヒ得ルコトノ難キニ由テ、國ノ貧民ノ困苦ヲ
起シ之カ爲ニ貧民大ニ救貧稅ニ依頼スルニ至リ、或ハ野郎ノ生計ヲ營
ムニ至ル事ナリ、英倫ノ貧民ハ條例ニ據ルニ千八百三十四年ニ定立セ
ル議事院ノ法例ノ條目ニ從ヒ作樂場ニ入りテ扶持セラル、コトヲ得ヘ
ク千八百五十七年一月英倫ノ貧民總計八十四萬八百六人、其中十三萬
九千三百三十人ハ強壯ノ人ナリ、而シテ工作場ニ救育スル者ヲ遊路ニ救
育スル者ニ比例セハ、凡ソ一ノ六ニ於ケルガ如ク、千八百五十五年三月
二十五日ニ終レル會計年度ノ救貧ノ費用ハ五百八十九萬四千一百一
トニシテ、千八百五十二年ニ勝レ、一ノ百萬ナリ、然レモ貧人ノ數ニ至テ

ハ殆ド異ナルヲナシ愛耳國ニ於テモ同前ノ救貧法千八百三十八年ニ開ケタリ此地ノ教育ハ特ニ工場ノミヲ以テスルト雖モ千八百四十八年及ヒ同四十九年ノ凶作ニハ巴ムヲ得ズシテ道路ノ教育ヲ要シ場内ノ教育ニ數層ク倍スルニ至リ千八百五十七年ノ一月初週日愛耳國ニ於テハ貧人ノ數五萬六千九十四人即チ凡ソ千八百五十四年ノ半數ナリ而シテ九百十一人ヲ除クノ外ハ盡ク工場ノ教育ニ屬スル者ナリ其中強壯ノ者一萬二千七百九十五人千八百五十五年ノ費用ハ六十八萬五千二百五十九ポンドナリ

蘇格蘭ニ於テハ(英倫及ヒ愛耳國ニ於テ強壯ナル貧人救助ヲ受ケル權ヲ有スルトハ異ニシテ)獨リ老廢ノ貧人ノミ正ク寺區ヨリ救助ヲ受ケ得ルナリ右寺區救助ノ資本金ハニヤンボルフニ建テ設ケル所ノ寺區本部ノ指揮ヲ奉ムヘキナリ千八百五十六年ノ簿冊ニ登記セル貧人

ノ數九萬九千三百六十三人臨時ノ貧人三萬八千二十人乃チ救助ヲ受ケル人ノ數十三萬七千三百八十三人費用六十二萬九千三百四十八ポンドナリ

現今英國ノ形情ハ知識ナル徒ノ間ノ進歩ノ大盡力ノ功ヲ顯セリ三十年來印行ノ利益ハ大ニ増加シ教育ノ書籍ハ各種社會ノ間ニ未ダ曾テ聞ケル所ノ利益ヲ流布シ機械ノ設立講堂技術工業ノ博覽會文學ノ義社等總テ人知テ開擴スル方法ハ近代社會ノ面目ヲ變改シタルノ一異觀ナリ然レモ人民大抵教育ノ欠ケルト其他不幸ノ情實トニ因テ下劣ノ形情ニ陷ルヲ免レス是等ノ原由及ヒ英國製造貿易ノ進歩スルニ付テ起レル原由ニ因テ罪ヲ犯ス者近頃増加セリ千八百五十六年英倫ニ於テ拘彈ニ達ヒテ罪犯一萬九千四百三十七人其中放釋セラレタル者四千六百七十二人發狂者三十一人刑ニ處セラレタル者一萬四千七百三

十四人、其中死刑六十九人、流罪二百七十三人、徒刑二千五百五十八人、禁獄一萬二千百七人、罰金或ハ鞭答ニ處セラレタル者百二十七人、上ニ載セタル犯罪人ハ治安裁判廳及ヒ警保官ニ於テ暫時糺彈セラレタル者ヲ除キタルナリ、此人員ハ五萬三千七百七十七人之ヲ上ノ犯罪人ニ比例スルホハ一人ト三人九分トノ如シ、年齡十六歳以下ニシテ體ニ下ル者男一萬千八百八人、女二千百七十三人ニ減セシ右犯罪人ノ中ニ就テ三十三分一厘ハ全ク一丁字ヲ解セサル者ナリ、五十三分八厘ハ少シク讀書寫字ヲ解スル者ナリ、五分四厘ハ充分ニ解スル者ナリ、三厘ハ學識優等ナル者ナリ、毎日囚人ノ數平均一萬七千七百五十四人、其三千七百五十四人ハ女ナリ、囚人一人ノ費用ハ一年二十九ポンドニシテ、リソングニ「ベソス」ナリ、千八百五十六年愛耳蘭ニ於テ罪犯七千九十九人、其中四千二十四人刑ニ處セラレタリ、蘇格蘭ニ於テ罪犯三千七百十三人、其中二千

九百九十六人刑ニ處セラレタリ、愛耳蘭ニ於テハ罪ヲ犯ス者漸々減少ス、此ニ注目スベキ一事アリ、乃チ英國巡査ノ嚴密ナルニ因テ罪過ハ大抵發露シテ微細ニ至ル迄幾ス所ナキ是ナリ、而シテ余輩ノ罪科ノ如キ痛シキ英害ノ減少スルヲ企望スル所ハ唯、巡査ノ發見ノ確實ナルト一般教育ノ遍布、職業學校ノ設立、犯罪人取扱ノ改善ニ至ルトニ在リ

百科全書總目錄

天文學 アストロノミー

地文學 ジオグラフィ

動物及人身生理 ゾオロジー、ヒトロジー

物理學 フィジクス

動物水學及氣學 ゼオロジー、ヒドロロジー

電氣及磁石 エレクトリシティー、マグネティシム

化學 ケミストリー

陶器製造 セラミクス

金類及冶金術 メタル、メタルルジ

土工術 ランドスケープ

建築學 アーキテクチャー

地質學 ジオロジ

植物生理學 プラントフィジオロジー

動物綱目 ゾオノミヤ

重學及器械 メカニクス

光學及音學 オプティクス、アコースティクス

時學及時刻學 クロノロジー

百工應用化學 アプライドケミストリー

織工 テキスタイル

蒸氣機 スチームエンジン

水運 ナヴィゲーション

温室通風點光 グリーンハウス、ベントレーション

氣中現象學 メテオロロジー

植物綱目 プラントノミヤ

動物綱目 ゾオノミヤ

重學及器械 メカニクス

光學及音學 オプティクス、アコースティクス

時學及時刻學 クロノロジー

百工應用化學 アプライドケミストリー

礦物學 ミネラル

蒸氣機 スチームエンジン

水運 ナヴィゲーション

温室通風點光 グリーンハウス、ベントレーション

給水術澤掘渠

農學

茶園

花園

果園

養樹

馬

牛及採乳方

羊山羊及白露羊

蜜蜂

犬及狩獵

釣魚

漁獵

養生

食物

食物製方

醫學

衣服及服式

人種說

言語

交際及政體

法律沿革事體

太古史

希臘史

羅馬史

中古史

英國史

英國制度國寶

歌羅巴地誌

海陸軍制

歌羅巴地誌

英倫及威勒斯地誌

禮格蘭

愛倫地誌

亞細亞及東印度地誌

亞非利加及大洋群島地誌

北亞米利加地誌

南亞米利加及西印度地誌

人心論

骨相論

明理學

造化妙用及人道學

神教宗派

經典史及基督教

回教及印度教佛教

歲時記

北歐鬼神誌

接物論

修身論

經濟論

貿易及貨幣銀行

人口窮救及保險

百工儉約訓

國民誌計學

國民誌計學

教育論

英吉利文法

算術及代數學

書學及彫像

體操及戶外嬉戲方

戶內遊戯方

古物學

修辭學

印刷及石板術

彫刻及捉影術

家事儉約訓

通計九十二

267

10/10/10

3
4
7

X